

平成29年度一般会計等決算

概要説明資料

議員全員協議会

資料1	<p>新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 一般会計(2) 特別会計・企業会計
資料2	<p>決算関係資料</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧(2) 借地の所在地、面積、契約金額等一覧(3) 執行状況（不用額30万円以上）に関する一覧【別冊】(4) 平成28年度継続費通次繰越決算調書(5) 平成28年度繰越明許費決算調書(6) 平成29年度繰越明許費繰越調書

平成30年8月17日

鳩山町

【資料の説明】

1 はじめに

この資料は、平成 29 年度行政報告書を補完する資料として作成したものです。

行政報告書⇒地方自治法第 233 条第 5 項の規定に基づき、主要な施策の概要を報告する資料。

2 資料の構成

この資料は、次の構成となっています。

(資料 1) 新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点

(資料 2) 決算関係資料

資料 1	新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点 (1) 一般会計 (2) 特別会計・企業会計
資料 2	決算関係資料 (1) 補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧 (2) 借地の所在地、面積、契約金額等一覧 (3) 執行状況（不用額30万円以上）に関する一覧【別冊】 (4) 平成28年度継続費逦次繰越決算調書 (5) 平成28年度繰越明許費決算調書 (6) 平成29年度繰越明許費繰越調書

3 (資料 1) 新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点

当初予算参考資料の一般会計事業概要に掲載した事業、及び補正予算で措置した主要事業について、事業の実施概要と成果及び評価並びに改善点を一覧表で整理したものです。

なお、特別会計及び企業会計も一般会計に準じて整理しました。

4 (資料 2) 決算関係資料

「補助金負担金」、「借地」、「執行状況（不用額 30 万円以上）」の状況について、一覧表で整理したものです。

また、近年は国の補助金等の活用に伴い、繰越事業等が多くなっています。そこで「平成 28 年度継続費逦次繰越決算調書」、「平成 28 年度繰越明許費決算調書」及び「平成 29 年度繰越明許費繰越調書」を作成しました。

資料 1

新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点



資料1 - (1) 新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点（一般会計）

(注) **新**=新規事業。 **補**=補正予算で措置した事業。繰越予算は予算現額に含めている。

■款1 議会費

項1 議会費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	議会だより印刷製本費	(1) 事業の概要 定例会ごとに年間4回発行する議会広報の印刷 委託業者名：大屋印刷(株)（深谷市） (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 97.5% 当初の想定よりもページ数が少ない号があったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 5/1・8/1・11/1・2/1 付け発行4回×5,600部、年間22,400部発行 定例会中から編集委員会を開催し、読みやすい紙面の発行を心がけた。 議員が積極的にアイデアを出し、わかりやすく、充実した紙面づくりに努めた。なお、議会だよりの音訳版を提供しているが、一般質問のページについては、議員自ら音訳を行っている。	
	当初予算額		973千円
	予算現額		973千円
	決算額		949千円
	①所管課⇒議会事務局 ②総合計画⇒		
2	会議録作成委託料	(1) 事業の概要 定例会、臨時会及び常任委員会の会議録作成業務 委託業者名：㈱会議録研究所（東京都新宿区） (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 94.1%。会議録のページ数が、想定よりも少なかったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 H29年第1回定例会会議録 390頁 16部 388,938円…校正・印刷まで H29年第2回定例会会議録 253頁 16部 637,544円…一式 H29年第3回定例会会議録 295頁 16部 722,769円…一式 H29年第4回定例会会議録 208頁 16部 469,980円…一式 H30年第1回定例会会議録 379頁 16部 581,091円…反訳・粗原まで 総務産業委員会会議録 7回分 200,793円 福祉文教委員会会議録 7回分 292,720円 合計 3,293,835円 粗原稿の納期限を早めたことにより、議会だよりの原稿作成及び校正作業など、短期間作業が可能となり、また会議録や議会音声配信の速報版公開も行っている。近隣議会からも関心を寄せられている。	
	当初予算額		3,500千円
	予算現額		3,500千円
	決算額		3,294千円
	①所管課⇒議会事務局 ②総合計画⇒		
3	議員共済会負担金	(1) 事業の概要 議員年金の町負担分（全額交付税措置） (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100% (3) 成果及び評価並びに改善点 なし	
	当初予算額		11,005千円
	予算現額		11,005千円
	決算額		11,005千円
	①所管課⇒議会事務局 ②総合計画⇒		

■款 2 総務費

項 1 総務管理費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																																					
4	今宿コミュニティセンター管理代行料	<p>(1) 事業の概要 平成 29 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日まで、(株)クリーン工房を指定管理者に指定し、施設の管理運営の合理化と住民サービスの向上及び経費削減を図るものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 指定管理者が管理運営のすべてを行うことにより、町が直接管理するよりも相当の経費節減に繋がっている。</p>																																					
	当初予算額		6,950 千円																																				
	予算現額		6,950 千円																																				
	決算額		6,950 千円																																				
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒																																						
5	ふれあいセンター・梅沢集会所管理代行料	<p>(1) 事業の概要 平成 28 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで、(株)セイウンを指定管理者に指定し、施設の管理運営の合理化と住民サービスの向上及び経費削減を図るものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 指定管理者が管理運営のすべてを行うことにより、町が直接管理するよりも相当の経費節減に繋がっている。</p>																																					
	当初予算額		7,500 千円																																				
	予算現額		7,500 千円																																				
	決算額		7,500 千円																																				
	①所管課⇒総務課（東出張所） ②総合計画⇒																																						
6	タウンセンター施設管理費負担金	<p>(1) 事業の概要 タウンセンターの共有部分の各施設の維持管理、保守点検及び修繕等に係る町負担金である。町と株式会社アセット・ワンで締結しているタウンセンター管理組合に関する協定に基づき管理組合を設置し、ホームライフ管理株式会社鳩山支店に施設管理等を委託している。 負担割合は、タウンセンターに占める面積割合とし、次のとおりである。</p> <p>共有部分の管理費 7,376,400 円 町 (85.98%) 6,342,230 円 アセット・ワン (14.02%) 1,034,170 円</p> <p>(単位：㎡)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象範囲</th> <th>1 階</th> <th>2 階</th> <th>3 階</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">タウンセンター共有部分</td> <td>ガラス</td> <td>315.849</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>階段室</td> <td>20.492</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E V</td> <td>9.802</td> <td>E V 14.355</td> <td>E V 13.339</td> </tr> <tr> <td>EV 機械室</td> <td>8.604</td> <td>PS, EPS 19.413</td> <td>通路階段 76.897</td> </tr> <tr> <td>電気室</td> <td>54.279</td> <td>通路階段 269.261</td> <td></td> </tr> <tr> <td>受水槽室</td> <td>64.506</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>PS, EPS 17.284</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>884.081</td> <td>490.816</td> <td>303.029</td> <td>90.236</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 タウンセンター管理組合に関する協定書に基づき管理組合を設置し、施設管理を実施することにより、効率の良い施設の維持管理及び人件費の削減に繋がっている。</p>	対象範囲	1 階	2 階	3 階	タウンセンター共有部分	ガラス	315.849			階段室	20.492			E V	9.802	E V 14.355	E V 13.339	EV 機械室	8.604	PS, EPS 19.413	通路階段 76.897	電気室	54.279	通路階段 269.261		受水槽室	64.506				PS, EPS 17.284			884.081	490.816	303.029	90.236
	対象範囲		1 階	2 階	3 階																																		
	タウンセンター共有部分		ガラス	315.849																																			
			階段室	20.492																																			
E V		9.802	E V 14.355	E V 13.339																																			
EV 機械室		8.604	PS, EPS 19.413	通路階段 76.897																																			
電気室		54.279	通路階段 269.261																																				
受水槽室		64.506																																					
	PS, EPS 17.284																																						
884.081	490.816	303.029	90.236																																				
当初予算額	6,343 千円																																						
予算現額	6,343 千円																																						
決算額	6,342 千円																																						
	①所管課⇒総務課（東出張所） ②総合計画⇒																																						

7	納涼夏まつり補助金		(1) 事業の概要 『楽しさときめく はとやまの夏』をメインテーマに鳩山町「納涼夏まつり」実行委員会主催による納涼夏まつりを開催。納涼夏まつりは8月5・6日、町中央公民館北側駐車場及び鳩山ニュータウンセンター地区広場で行い、まつりの風情を楽しみながら町民の交流を深め、人情にあふれる快適なまちづくりを推進する。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100% (3) 成果及び評価並びに改善点 第1会場における盆踊り、打ち上げ花火、第2会場でのお祭りステージ、神輿の練り歩きなど、多くの人で賑わい町民の交流が深められた。
	当初予算額	3,300千円	
	予算現額	3,300千円	
	決算額	3,300千円	
①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒⇒			
8	交通安全対策経費（道路反射鏡設置等）		(1) 事業の概要 交通安全対策事業として、各季の交通安全運動期間中に西入間交通安全協会鳩山支部をはじめ、鳩山町交通安全母の会、西入間警察署等の各団体との連携を図り今宿交差点等の主要交差点を中心に、交通安全啓発品等を配布するとともに、交通ルールやマナーの遵守を呼びかけた。 また、敬老会やはとやま祭り、鳩山駅伝大会等の各種町の事業では、西入間交通安全協会鳩山支部の協力を得て、交通安全・交通秩序の確保を図った。なお、街頭等での啓発活動のほかに、道路反射鏡の修繕事業等を実施した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率は78.2%である。 交通死亡事故ゼロ日数の更新に向け、交通安全啓発品等を購入し、町民に配布するとともに、更なる安心・安全なまちづくりに向けた意識啓発に取り組んだため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 平成21年2月2日以降続いている交通死亡事故ゼロ日数を、平成29年度も継続することができた。 なお、人身事故の発生件数は平成28年の32件に対し、平成29年は31件と減少しているが、交通事故防止は永遠の課題でもあり、更なる啓発活動の実施に努めていかなければならない。
	当初予算額	526千円	
	予算現額	755千円	
	決算額	591千円	
①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒社会資本の分野			
9	防犯対策経費（防犯灯管理・設置・補修等）		(1) 事業の概要 防犯対策事業として、「偶数月（6月・10月・12月・2月）の15日の年金支給日」における振り込め詐欺防止に向けた啓発活動を、西入間地区地域安全連絡推進協議会鳩山支部並びに職員、西入間警察署との連携により実施した。また、青色回転灯装備車による児童生徒の下校時間帯にあわせた自主防犯パトロール活動を、毎週月曜日に生活環境課と教育委員会が合同で、毎週水曜日には同鳩山支部により実施している。 なお、住民が安全で安心して生活できるよう、防犯灯の電球切れ等の修理や交換業務等も継続して行った。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率は95.1%である。 防犯灯器具修理交換費、電気料金等が最終的に見込み額を下回ったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 窃盗やひったくりなどの犯罪件数は平成28年が58件、平成29年は47件と減少している状況となっており、重大犯罪も発生していない。 しかし、還付金詐欺などの特殊詐欺については、啓発活動はしているものの被害が発生している。 今後、犯罪等の被害防止に向け、更なる防犯情報の定期的かつ積極的な発信が重要になってくるものと考えている。
	当初予算額	16,152千円	
	予算現額	16,109千円	
	決算額	15,334千円	
①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒社会資本の分野			

10	鳩山町地域公共交通会議負担金（町内循環バス運行経費分）		(1) 事業の概要 運賃収入で不足する分を町が負担し、町内循環バスのニュータウンコース、ニュータウン石坂コース（1台）を運行。平成29年度から、地域内ライダーシステム確保維持改善補助金は支給されなくなったが、町補填部分に対し特別交付税が措置され、実質的な町負担は少ない。 <運行経費の内訳> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運賃収入</td> <td>685千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>会議負担額</td> <td>11,929千円</td> <td> <内訳> 町負担額 12,319千円 ※当初の想定よりも利用者数が増え、運賃収入も増えたため余剰金390千円は翌年度へ繰越。(12,319-11,929=390) <町負担額の内訳> 特別交付税措置額 9,856千円 町単独負担額 2,463千円 </td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12,614千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額	備考	運賃収入	685千円		会議負担額	11,929千円	<内訳> 町負担額 12,319千円 ※当初の想定よりも利用者数が増え、運賃収入も増えたため余剰金390千円は翌年度へ繰越。(12,319-11,929=390) <町負担額の内訳> 特別交付税措置額 9,856千円 町単独負担額 2,463千円	合計	12,614千円	
	区分	金額		備考											
	運賃収入	685千円													
	会議負担額	11,929千円		<内訳> 町負担額 12,319千円 ※当初の想定よりも利用者数が増え、運賃収入も増えたため余剰金390千円は翌年度へ繰越。(12,319-11,929=390) <町負担額の内訳> 特別交付税措置額 9,856千円 町単独負担額 2,463千円											
合計	12,614千円														
当初予算額	6,165千円														
予算現額	12,319千円														
決算額	12,319千円														
①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒社会資本の分野															
(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 鳩山町地域公共交通再編実施計画書の変更により、当初、9月末までの運行予定が平成30年度末までに延長されたことに伴い、10月～3月分の運行経費が増額になったため。															
(3) 成果及び評価並びに改善点 年間12,051人、1日平均35人が利用した。															

項2 はとやま再生・創造費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
11	町道第1号線整備事業に伴う用地買収費	
	当初予算額	15,000千円
	予算現額	31,005千円
	決算額	30,052千円
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略		(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年3月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。本事業は、この取組方針に基づく「社会資本整備事業」である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 H29年度当初の事業計画では、町道第1号線整備事業の用地買収及び物件等移転補償を実施する区間として、通学路区間の約460mを予定しており、「泉井交流体験エリア区間(約130m)」の道路用地の買収及び物件等移転補償は、面的整備を行う産業振興課が所管する「泉井交流体験エリア整備事業」で一括して事業を実施する予定であった。 事業を進めて行く中で、関係機関等と協議をした結果、道路用地部分(約460m+約130m)については、地権者への税法上の負担軽減が図れる道路整備事業として用地取得及び補償を行う方法で当該事業を進めることで協議が整った。 このことから、補正予算及び予算流用による事業費の組み替えを行い、町道第1号線整備事業として、約130m区間を追加で用地買収を実施したため当初予算額と決算額が大きく異なったものである。 (3) 成果及び評価並びに改善点 町道第1号整備事業は、平成27年度から平成31年度までの計画年数5年で計画している。3年目である平成29年度については、整備に伴う用地買収を実施することができた。

12	町道第1号線整備事業に伴う物件等移転補償費		<p>(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年3月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。本事業は、この取組方針に基づく「社会資本整備事業」である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 H29年度当初の事業計画では、町道第1号線整備事業の用地買収及び物件等移転補償を実施する区間として、通学路区間の約460mを予定しており、「泉井交流体験エリア区間(約130m)」の道路用地の買収及び物件等移転補償は、面的整備を行う産業振興課が所管する「泉井交流体験エリア整備事業」で一括して事業を実施する予定であった。 事業を進めて行く中で、関係機関等と協議をした結果、道路用地部分(約460m+約130m)については、地権者への税法上の負担軽減が図れる道路整備事業として用地取得及び補償を行う方法で当該事業を進めることで協議が整った。 このことから、補正予算及び予算流用による事業費の組み替えを行い、町道第1号線整備事業として、約130m区間を追加で建物等移転補償事業を実施したため当初予算額と決算額が大きく異なったものである。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町道第1号線整備事業は、平成27年度から平成31年度までの計画年数5年で計画している。3年目である平成29年度については、整備に伴う物件等移転補償を実施することができた。</p>
	当初予算額	40,000千円	
	予算現額	100,156千円	
	決算額	92,766千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>			
13	町道第56号線外整備事業に伴う用地買収費		<p>(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年3月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。本事業は、この取組方針に基づく「生活周辺環境の整備(地区内既存道路整備事業)」である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 用地交渉の不調による減額及び1人の地権者(H30.5に売買契約締結済。)について、年度内に契約の同意を得ることができなかったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町道第56号線外整備事業は、平成27年度から平成31年度までの計画年数5年で計画している。3年目である平成29年度については、整備に伴う用地買収を実施することができた。</p>
	当初予算額	2,000千円	
	予算現額	1,565千円	
	決算額	667千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>			
14	町道第56号線外整備事業に伴う物件等移転補償費		<p>(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年3月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。本事業は、この取組方針に基づく「生活周辺環境の整備(地区内既存道路整備事業)」である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 交渉不調により当該年度の物件移転補償費が確定したため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町道第56号線外整備事業は、平成27年度から平成31年度までの計画年数5年で計画している。3年目である平成29年度については、整備に伴う物件等移転補償を実施することができた。</p>
	当初予算額	2,000千円	
	予算現額	338千円	
	決算額	337千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>			

15	町道第495号線整備事業に伴う用地測量物件調査業務委託料		<p>(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年11月に地域住民と町との協働により「上熊井地区における活性化取組方針」を策定した。 本事業は、この取組方針に基づく「地区内生活道路等整備事業」である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札執行により事業費の削減が図れたこと並びに当初の見込みより測量面積が減少したため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町道第495号線整備事業は、平成28年度から平成32年度までの計画年数5年で計画している。2年目である平成29年度については、整備に伴う測量、用地測量物件調査を実施することができた。</p>
	当初予算額	18,405千円	
	予算現額	11,232千円	
	決算額	10,227千円	
	<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>		
16	町道第495号線橋りょう拡幅設計業務委託料		<p>(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年11月に地域住民と町との協働により「上熊井地区における活性化取組方針」を策定した。 本事業は、この取組方針に基づく「地区内生活道路等整備事業」である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町道第495号線整備事業は、平成28年度から平成32年度までの計画年数5年で計画している。2年目である平成29年度については、整備に伴う橋りょう拡幅設計を実施することができた。</p>
	当初予算額	4,130千円	
	予算現額	4,212千円	
	決算額	4,212千円	
	<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>		
17 新	町道第2859号線歩道整備に伴う測量設計業務委託料		<p>(1) 事業の概要 鳩山ニュータウン地区の「都市再構築戦略事業」の基幹事業(道路事業)として実施する歩道のバリアフリー化工事の測量設計業務である。 平成29年度に測量設計業務を行い平成31年度に工事の実施を予定している。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札執行の結果により事業費の削減が図れたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 測量並びに歩道詳細設計を実施することができた。</p>
	当初予算額	8,000千円	
	予算現額	5,724千円	
	決算額	5,724千円	
	<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>		
18 新	泉井集落センター改築工事実施設計業務委託料		<p>(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年3月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。 本事業は、この取組方針に基づく施設設計事業である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 泉井地区集落センター基本設計、実施設計を作成することができた。</p>
	当初予算額	21,000千円	
	予算現額	6,891千円	
	決算額	6,891千円	
	<p>①所管課⇒地域活性化推進課 ②総合計画⇒協働戦略事業</p>		

19 新	集住化住宅整備基本計画策定業務委託料		(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年3月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。本事業は、この取組方針に基づく計画策定事業である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 集住化住宅整備基本計画を策定することができた。
	当初予算額	3,000千円	
	予算現額	2,808千円	
	決算額	2,808千円	
①所管課⇒北部地域活性化推進課 ②総合計画⇒協働戦略事業			
20 新 補	泉井集落センター改築工事実施設計再構造計算等業務委託料		(1) 事業の概要 本事業は、同年度に実施した「泉井集落センター改築工事実施設計業務」において、構造計算等が再度必要となり、追加発注を行った業務である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 本業務を実施することで、より地元要望に沿った泉井地区集落センター基本設計、実施設計を作成することができた。
	当初予算額	0千円	
	予算現額	864千円	
	決算額	864千円	
①所管課⇒北部地域活性化推進課 ②総合計画⇒協働戦略事業			
21 新	上熊井農産物直売所等整備設計業務委託料		(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年11月に地域住民と町との協働により「上熊井地区における活性化取組方針」を策定した。本事業は、この取組方針に基づく整備事業である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率94.9%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 上熊井農産物直売所整備に伴う基本設計、実施設計が作成できた。
	当初予算額	47,784千円	
	予算現額	47,784千円	
	決算額	45,360千円	
①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略			
22 新	上熊井農産物直売所整備に伴う物件調査業務委託料		(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年11月に地域住民と町との協働により「上熊井地区における活性化取組方針」を策定した。本事業は、この取組方針に基づく整備事業である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率94.5%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 上熊井農産物直売所整備事業推進に必要な移転物件調査が実施できた。
	当初予算額	686千円	
	予算現額	686千円	
	決算額	648千円	
①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略			
23 新	泉井交流体験エリア用地事務代行業務委託料		(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年3月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。本事業は、この取組方針に基づく整備事業である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 事業所移転に伴う業務がまちづくり推進課所管になったため。1件、相続登記が完了せず、用地交渉ができなかったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 泉井交流体験エリア整備に伴う用地の買収がスムーズにできた。
	当初予算額	3,766千円	
	予算現額	1,759千円	
	決算額	1,649千円	
①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略			

24 新	鳩山町地域公共交通会議負担金（町営路線バス実証運行経費）		(1) 事業の概要 平成 29 年 4 月 1 日に運行を開始した、町営路線バス実証運行に係る経費のうち、運賃収入を除いた部分を町が負担。なお、町負担分の 8 割が特別交付税措置される。 <運行経費の内訳> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運賃収入</td> <td>2,189 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>会議負担金</td> <td>45,531 千円</td> <td> <内訳> 町負担金 45,514 千円 定期券売上額 145 千円 ※定期券販売増により、余剰金 128 千円は翌年度へ繰り越し。 (45,514+145-45,531=128) <町負担金の内訳> 特別交付税措置額 34,519 千円 町単独負担額 10,995 千円 </td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>47,720 千円</td> <td>運行経費総額</td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額	備考	運賃収入	2,189 千円		会議負担金	45,531 千円	<内訳> 町負担金 45,514 千円 定期券売上額 145 千円 ※定期券販売増により、余剰金 128 千円は翌年度へ繰り越し。 (45,514+145-45,531=128) <町負担金の内訳> 特別交付税措置額 34,519 千円 町単独負担額 10,995 千円	合計	47,720 千円	運行経費総額
	区分	金額		備考											
	運賃収入	2,189 千円													
	会議負担金	45,531 千円		<内訳> 町負担金 45,514 千円 定期券売上額 145 千円 ※定期券販売増により、余剰金 128 千円は翌年度へ繰り越し。 (45,514+145-45,531=128) <町負担金の内訳> 特別交付税措置額 34,519 千円 町単独負担額 10,995 千円											
合計	47,720 千円	運行経費総額													
当初予算額	49,418 千円														
予算現額	45,514 千円														
決算額	45,514 千円														
①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略															
25	（仮称）鳩山町地域包括ケアセンター整備工事（繰越明許費）		(1) 事業の概要 高齢者の皆さんが可能な限り住み慣れた地域で生活を継続することができるような包括的な支援・サービス提供体制を構築するための施設を整備したもの。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 平成 28 年度繰越事業である。 平成 29 年 5 月工事完了、7 月開所 工事費：923,465 千円（平成 28 年度前払金支払い 187,000 千円） (3) 成果及び評価並びに改善点 平成 29 年 2 月に開所した「鳩山松寿園東館」と連続して整備したことにより、住まい・医療・介護・介護予防・生活支援を一体的に提供できる福祉の拠点施設となる。												
	当初予算額	0 千円													
	予算現額	745,796 千円													
	決算額	736,465 千円													
①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略															
26	石坂の森環境保全業務委託料		(1) 事業の概要 石坂の森利用者の安全確保及び環境保全を図るための事業である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 石坂の森内の除草、枯損木処理、下刈り、動植物調査及び監視など、環境保全活動並びに里山景観の維持活動を継続して実施できた。												
	当初予算額	300 千円													
	予算現額	300 千円													
	決算額	300 千円													
①所管課⇒北地域部推進室 ②総合計画⇒協働戦略事業															
27	笛吹峠・鎌倉街道上道周辺除草業務委託料		(1) 事業の概要 全町公園化の拠点のひとつであり、文化財資源としての保全及び里山・平地林再生事業の実施後における里山環境等の管理を行うものである。管理対象は、良品計画と交換（造成地内町道との交換）した土地である。												
	当初予算額	25 千円													
	予算現額	25 千円													
	決算額	25 千円													

	①所管課⇒北部地域活性化推進 ②総合計画⇒協働戦略事業	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 年2回の除草作業により、笛吹峠・鎌倉街道上道周辺の環境保全に向けた適切な維持活動を行うことができた。						
28	石坂の森・市民の森協働プロジェクト <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>300千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>103千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>103千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒北部地域活性化推進 ②総合計画⇒協働戦略事業	当初予算額	300千円	予算現額	103千円	決算額	103千円	(1) 事業の概要 石坂の森・市民の森一体利活用に関する協働プロジェクト事業として実施した、ウォーキング事業経費に対する当町負担経費である。なお、経費負担率は、両市町それぞれ1/2である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 今回のイベント実施は、雨天により中止となった。このことから、来年度の開催日予定日は、降雨を考慮した日時とした。
当初予算額	300千円							
予算現額	103千円							
決算額	103千円							
29 補	北部地域活性化基金積立金 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>103千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>952千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>896千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒北部地域活性化推進 ②総合計画⇒	当初予算額	103千円	予算現額	952千円	決算額	896千円	(1) 事業の概要 北部地域活性化基本条例第11条に基づき、北部地域活性化施策を推進するため、当該基金条例第2条第1項の規定により、基金の造成を行ったものである。なお、補正予算において、(株)ベジテック誘致に伴う企業立地協力負担金を追加している。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 94.1%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 鳩山町一般会計補正予算(第2号) : 849,000円 北部地域活性化基金利息 : 46,517円
当初予算額	103千円							
予算現額	952千円							
決算額	896千円							

項3 政策財政費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果															
30	総合振興計画審議会委員報酬 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>300千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>300千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>84千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒協働戦略事業	当初予算額	300千円	予算現額	300千円	決算額	84千円	(1) 事業の概要 総合計画審議会を開催し、町長から諮問を受けて『第5次鳩山町総合計画基本方針一部再改定』を審議。会議開催回数は1回。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 会議を2回開催できるよう予算措置したが、1回の開催で答申が得られたため、会議1回分の報酬が不用額となった。 (3) 成果及び評価並びに改善点 第5次鳩山町総合計画基本構想一部再改定(案)を審議し、平成29年5月18日の第2回会議において、審議会答申を得た。									
当初予算額	300千円																
予算現額	300千円																
決算額	84千円																
31	鳩山町地域公共交通会議負担金(デマンドタクシー運行経費分等) <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>17,030千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>17,030千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>17,030千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒社会資本の分野	当初予算額	17,030千円	予算現額	17,030千円	決算額	17,030千円	(1) 事業の概要 鳩山町地域公共交通会議の運営費等並びにデマンドタクシー[埼玉医大便(1台)・町内エリア便(2台)]の運行経費(国土交通省/地域公共交通確保維持改善事業補助金及び運賃収入で不足する分)を負担。 また、『鳩山町地域公共交通網形成計画』に基づき、再編実施計画の策定や推進事業を実施。 <運行経費の内訳> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運賃収入</td> <td>3,680千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫補助金</td> <td>3,203千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額	備考	運賃収入	3,680千円		国庫補助金	3,203千円	
当初予算額	17,030千円																
予算現額	17,030千円																
決算額	17,030千円																
区分	金額	備考															
運賃収入	3,680千円																
国庫補助金	3,203千円																

		<table border="1"> <tr> <td>会議負担額</td> <td>17,601 千円</td> <td> <内訳> 町負担金 17,030 千円 町負担金（地方創生） 500 千円 会議費等 71 千円 <特別交付税について> うち特別交付税措置額 8,301 千円 うち町単独負担額 8,729 千円 </td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>24,484 千円</td> <td>運行経費総額</td> </tr> </table>	会議負担額	17,601 千円	<内訳> 町負担金 17,030 千円 町負担金（地方創生） 500 千円 会議費等 71 千円 <特別交付税について> うち特別交付税措置額 8,301 千円 うち町単独負担額 8,729 千円	合計	24,484 千円	運行経費総額
会議負担額	17,601 千円	<内訳> 町負担金 17,030 千円 町負担金（地方創生） 500 千円 会議費等 71 千円 <特別交付税について> うち特別交付税措置額 8,301 千円 うち町単独負担額 8,729 千円						
合計	24,484 千円	運行経費総額						
		<p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 総人口の 27.0%に相当する 3,753 人が利用者登録し、年間 18,415 人、1 日平均 75.4 人が利用した。</p>						
32	公会計システム導入業務委託料 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>4,158 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>2,700 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>2,700 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒</p>	当初予算額	4,158 千円	予算現額	2,700 千円	決算額	2,700 千円	<p>(1) 事業の概要 総務省が示す「統一的な基準による地方公会計マニュアル」に基づく財務書類（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書）及び財政分析レポートの作成、公会計システム PPP の導入整備を行うものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 平成 28 年度に財務書類を作成する上で開始点となる固定資産台帳整備業務を受注した事業者と随意契約により執行したことで、当初予算額に比べ低価格で実施することができた。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 国が示す統一的な基準に基づき財務書類を作成し、公表することができた。今後、財務書類は毎年度作成することになるが、当町の予算編成や財政のマネジメント強化等のための資料として活用することが重要である。</p>
当初予算額	4,158 千円							
予算現額	2,700 千円							
決算額	2,700 千円							
33	公用車購入費 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,325 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>1,196 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,195 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒</p>	当初予算額	1,325 千円	予算現額	1,196 千円	決算額	1,195 千円	<p>(1) 事業の概要 庁用自動車の適正な維持管理と車両運行業務を確保することを目的とするものである。平成 29 年度は集中管理車両である軽貨物自動車 1 台の更新を行った。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.9%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 財政状況が厳しい中であって、1 台ではあるが車両を更新することができた。今後も老朽化した庁用自動車を適切な時期に更新することで適正な車両運行業務の環境整備を図って参りたい。</p>
当初予算額	1,325 千円							
予算現額	1,196 千円							
決算額	1,195 千円							
34	広報はとやま印刷製本費 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>3,266 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>3,031 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,005 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒</p>	当初予算額	3,266 千円	予算現額	3,031 千円	決算額	3,005 千円	<p>(1) 事業の概要 町の方針や施策、行事、相談窓口などを町民に伝え、理解と協力を得て、町政の円滑な推進を図るための広報紙印刷事業である。毎月 1 回、計 12 ヶ月分を発行し、全戸配布した。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.1%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 広報はとやまを通じて、町政全般の情報が広く町民に伝わり、町政の円滑な推進に寄与することができた。</p>
当初予算額	3,266 千円							
予算現額	3,031 千円							
決算額	3,005 千円							

35 新	埼玉県自治体情報セキュリティクラウド設定業務委託料		<p>(1) 事業の概要 埼玉県自治体情報セキュリティクラウド回線に接続し、「メール無害化サービス」に加入して、インターネットを通じた電子メールに対するセキュリティ対策を強化する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 行政事務で使用する端末は、埼玉県自治体情報セキュリティクラウド回線を使用し、また「メール無害化サービス」を導入したことにより、情報漏えいやサイバー攻撃対策の強化できた。今後は、インターネットを活用した業務効率化を維持するため、データを安全に受け渡せる体制の構築が必要である。</p>
	当初予算額	5,400 千円	
	予算現額	3,942 千円	
	決算額	3,942 千円	
①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒			
36	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部専門部会委員報償		<p>(1) 事業の概要 鳩山町まち・ひと・しごと創生総合戦略を、効果的かつ効率的に策定し推進するため、鳩山町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部設置要綱の規定に基づき、鳩山町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部専門部会を設置している。専門部会は、産業機関、行政機関、教育機関、金融機関、労働団体、情報機関など外部機関を含めて構成しており、総合創生戦略の策定及び検証において重要な役割を担っている。本事業は委員の報償費を計上したものであるが、専門部会の設置経緯及び役割を鑑み、日額報償費を 8,000 円としている。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 平成 29 年度における会議開催回数を 3 回と想定して予算計上を行ったが、8 月 30 日開催の会議（通算第 5 回会議）において、予定していた次の議事が終了したため不用額が生じたものである。（執行率 16.7%） ①地方創生加速化交付金事業に係る効果検証について ②地方創生拠点整備交付金事業の概要について</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成 29 年度は 1 回の会議に留まったが、積極的な開催が必要であった。また、創生総合戦略の策定時点では 8,000 円の日額報償費は妥当性があったが、他の委員会等の報償費額との調整を図る（減額する）ことも必要である。</p>
	当初予算額	288 千円	
	予算現額	288 千円	
	決算額	48 千円	
①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業			
37 新	（仮称）鳩山町コミュニティ・マルシェ給排水等設備工事監理業務委託料（繰越明明許費）		<p>(1) 事業の概要 「鳩山町生涯活躍のまち構想及び基本計画」に基づき、住宅団地アクティブ化事業を具体的に展開するため、空き店舗（旧西友リビング館）を町が取得し、複合的拠点施設として鳩山町コミュニティ・マルシェを整備した。 本事業は町単独事業として実施したコミュニティ・マルシェ内の給排水等整備（トイレ改修）工事の監理業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率は 97.2%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 予定どおり工事完成となった。</p>
	当初予算額	300 千円	
	予算現額	300 千円	
	決算額	292 千円	
①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業			
38 新	（仮称）鳩山町コミュニティ・マルシェ給排水等設備工事（繰越明許費）		<p>(1) 事業の概要 「鳩山町生涯活躍のまち構想及び基本計画」に基づき、住宅団地アクティブ化事業を具体的に展開するため、空き店舗（旧西友リビング館）を町が取得し、複合的拠点施設として鳩山町コミュニティ・マルシェを整備した。 本事業は、町単独事業として実施したコミュニティ・マルシェ内の給排水等整備（トイレ改修）工事である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率は 98.5%である。</p>
	当初予算額	8,000 千円	
	予算現額	8,000 千円	
	決算額	7,884 千円	
①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと			

	と創生総合戦略事業	(3) 成果及び評価並びに改善点 設計どおり改修工事が完了した。						
39 新	<p>(仮称) 鳩山町コミュニティ・マルシェ管理運営委託料</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>3,200 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>2,919 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>2,919 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業</p>	当初予算額	3,200 千円	予算現額	2,919 千円	決算額	2,919 千円	<p>(1) 事業の概要</p> <p>国の地方創生加速化交付金の採択を受け、鳩山ニュータウン地域のアクティブ化を目的とした「鳩山町生涯活躍のまち構想推進による住宅団地アクティブ化事業」を進めている。</p> <p>鳩山町コミュニティ・マルシェは、この住宅団地アクティブ化事業を具体的に展開するため、空き店舗を町が取得して整備を進めている複合的拠点施設であり、「町民参加型で、自立性が高く、魅力的な管理運営」を達成できる法人または団体を公募し、決定した指定管理者への管理運営委託料である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率は100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 7月1日にコミュニティ・マルシェをオープンすることができ、まちおこしカフェへの登録者は順調に増加、マルシェイベントも盛況となっているが、移住推進センターの運営が課題となっている。</p>
当初予算額	3,200 千円							
予算現額	2,919 千円							
決算額	2,919 千円							
40 新	<p>住宅団地アクティブ化・最適化推進事業委託料 (地方創生推進交付金事業)</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>2,000 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>2,000 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>2,000 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業</p>	当初予算額	2,000 千円	予算現額	2,000 千円	決算額	2,000 千円	<p>(1) 事業の概要</p> <p>住宅団地アクティブ化事業では、「移住促進」「多世代活躍」「包括ケア推進」を3本柱としているが、これらの取り組みは、活動的でQOL(人生・生活の質)の高い健康長寿のまちを目指す取り組みでもある。</p> <p>東京電機大学理工学部と町の共同研究事業により鳩山町人口ビジョンを策定した実績を活かし、鳩山ニュータウン地区の特性を踏まえうえてアクティブ化事業を進めるため、既存のデータと鳩山町人口ビジョンを連携させ、過去・現在・将来の状況を客観的に把握し評価分析できるアクティブ化データシステムを構築する。</p> <p>得られたデータは「移住促進」「多世代活躍」「包括ケア推進」において使用するとともに、住民ボランティアと協働で実施している「支え合いまちづくり推進事業」や、山村学園短期大学との連携事業である「子育て支援つどいの広場運営事業」などの継続的・効果的な事業展開にも活用していく。さらに、人材の必要性を客観的に把握することにより、新規雇用の拡大にもつなげていく。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率は100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 本事業の成果を基に、住宅団地のアクティブ化を推進することとなる。</p> <p>地方創生加速化交付金実施計画では、構想の柱を「空き家への移住促進」、「各種資源を活かした多世代の活躍」、「安心して住み続けられるまちを支える地域包括ケアの推進」とし、それぞれの事業を相互に連携させ好循環を生み出し、住宅団地のアクティブ化を図るとともに、その成果を町全体に波及させていくとしている。</p>
当初予算額	2,000 千円							
予算現額	2,000 千円							
決算額	2,000 千円							
41 新	<p>(仮称) 移住交流まちづくり公社設立支援事業委託料 (地方創生推進交付金事業)</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>800 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>800 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>800 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業</p>	当初予算額	800 千円	予算現額	800 千円	決算額	800 千円	<p>(1) 事業の概要</p> <p>住宅団地アクティブ化事業を効果的に展開していくためには、個別事業の事業主体とは別に「アクティブ化データの効果的活用(シンクタンク機能)」「モデル事業の効率的実施」「空き家等の適正管理」などの役割を担う公益的な総合組織が必要であり、その役割を担う(仮称)移住交流まちづくり公社の設立を進めるための支援業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率は100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 本事業により、後者に期待される役割や公社事業の活性化を検討し、組</p>
当初予算額	800 千円							
予算現額	800 千円							
決算額	800 千円							

		<p>織形態についても考察した。</p> <p>公社が担うべき事業は、単体としての事業性や移住につながる効果を検討するのではなく、それぞれの事業が相互に連携し、包括的に展開していくことが必要である。そのため、複数の事業展開を総合的にまとめる公社の役割は非常に重要であり、その業務に携わる人材の選定や育成が今後の課題である。</p>						
42	<p>鳩山町コミュニティ・マルシェキッチン機能整備工事実施設計業務委託料 (地方創生拠点整備交付金事業)</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>500千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>497千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業</p>	当初予算額	0千円	予算現額	500千円	決算額	497千円	<p>(1) 事業の概要</p> <p>コミュニティ・マルシェの「まちおこしカフェ」は、簡易な飲食のできる地域特産品販売施設として整備したが、キッチン機能を有しておらず、コーヒーや調理パン等の飲食物を提供できないことが保健所協議で判明した。そこで、地方創生拠点整備交付金を活用しキッチン機能を整備するための設計業務委託である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>執行率は99.4%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>予定どおり設計業務が完了した。</p>
当初予算額	0千円							
予算現額	500千円							
決算額	497千円							
43	<p>鳩山町コミュニティ・マルシェキッチン機能整備工事監理業務委託料 (地方創生拠点整備交付金事業)</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>150千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>149千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業</p>	当初予算額	0千円	予算現額	150千円	決算額	149千円	<p>(1) 事業の概要</p> <p>鳩山町コミュニティ・マルシェキッチン機能整備工事を施工するための工事監理業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>執行率は99.3%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>予定どおり工事完成となった。</p>
当初予算額	0千円							
予算現額	150千円							
決算額	149千円							
44	<p>鳩山町コミュニティ・マルシェキッチン機能整備工事 (地方創生拠点整備交付金事業)</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>3,500千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,499千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業</p>	当初予算額	0千円	予算現額	3,500千円	決算額	3,499千円	<p>(1) 事業の概要</p> <p>コミュニティ・マルシェの「まちおこしカフェ」は、簡易な飲食のできる地域特産品販売施設として整備したが、キッチン機能を有しておらず、コーヒーや調理パン等の飲食物を提供できないことが保健所協議で判明した。そこで、地方創生拠点整備交付金を活用しキッチン機能を整備するための工事である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>執行率は99.9%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>本工事により、調理室及び製造室が整備され、コミュニティ・マルシェ利用者へ飲食物の提供が可能となった。 今後は、カフェ運営者の確保が課題となる。</p>
当初予算額	0千円							
予算現額	3,500千円							
決算額	3,499千円							
45	<p>鳩山町コミュニティ・マルシェキッチン機能整備付帯工事</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>499千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>499千円</td> </tr> </table> <p>* 予備費充当</p> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業</p>	当初予算額	0千円	予算現額	499千円	決算額	499千円	<p>(1) 事業の概要</p> <p>コミュニティ・マルシェの「まちおこしカフェ」のキッチン機能を整備するに当たり、電磁調理機器等の電源を新たに確保する工事である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>執行率は99.9%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>本工事により、調理室及び製造室への電源が確保され、電磁調理機器等の使用が可能となった。 今後は、カフェ運営者の確保が課題となる。</p>
当初予算額	0千円							
予算現額	499千円							
決算額	499千円							

46 新補	鳩山町コミュニティ・マルシェ まちおこしカフェ用備品購入費 (地方創生拠点整備交付金事業)	(1) 事業の概要 鳩山町コミュニティ・マルシェ内に整備したまちおこしカフェ用備品(調理用備品)を購入したものである。
	当初予算額	0千円
	予算現額	1,170千円
	決算額	1,169千円
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率は99.9%である。
		(3) 成果及び評価並びに改善点 まちおこしカフェの調理用備品を購入することができた。
47	地域連携コンソーシアム支援 事業費補助金 (地方創生推進交付金事業)	(1) 事業の概要 平成28年8月5日に設立された「宇宙・産学官・地域連携コンソーシアム」を支援する事業である。 本町の資源である町内に立地する学術研究機関と連携し公開講座の開催や新産業の創出につながるようなプロジェクトを推進することを目的とする。
	当初予算額	1,500千円
	予算現額	1,500千円
	決算額	1,500千円
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率は100%である。
		(3) 成果及び評価並びに改善点 「宇宙・産学官・地域連携コンソーシアム」は、宇宙関連機関が集積する本町の特徴を活かすとともに、近隣自治体も含め、地域連携により様々な課題の解決を目指す組織であり、29年度は、公開講座の開催事業、コンソーシアム支援プロジェクト事業などが実施された。 このような組織は、これまでは存在しておらず、地域活性化の新たなエンジンとして期待できる。
48 新	滞在・回遊型観光プログラム等 調査作成業務委託料 (地方創生推進交付金事業)	(1) 事業の概要 地域間幹線バスの沿線に広がる里山や歴史文化資源を調査するとともに、その育成方針を検討し、滞在・回遊型観光プログラムを作成する事業である。
	当初予算額	1,500千円
	予算現額	1,500千円
	決算額	1,499千円
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率は99.9%である。
		(3) 成果及び評価並びに改善点 本業務により、町内4コース、隣接町外3コースのモデルコースが設定できた。それぞれ魅力あるコース設定であるが、実際にコース設定するとなると飲食施設、トイレ、案内板、休憩施設、コースの路面等整備が必要となる。
49 新	小さな拠点・組織づくり事業 調査業務委託料 (地方創生推進交付金事業)	(1) 事業の概要 本事業は、小さな拠点(特産品などの製造、販売を行う組織)における事業モデルの検討を行うものである。
	当初予算額	1,000千円
	予算現額	1,000千円
	決算額	999千円
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率は99.9%である。
		(3) 成果及び評価並びに改善点 事業スキームの検討を行い、(仮称)地域・観光づくり会社の事業スキームの提案がなされた。 施設の運営について、町民の巻き込み方、利用者の確保・町外からの呼び込み、魅力ある特産品の開発など課題は多い。

50 新	小さな拠点・組織づくり事業育成補助金 (地方創生推進交付金事業)		<p>(1) 事業の概要</p> <p>平成 23 年 8 月に設置された「鳩山町あんずの里づくり構想検討プロジェクト委員会」を、自律的な管理運営を担う組織として育成するための支援事業である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>執行率は 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>平成 29 年 11 月 2 日摂理総会を開催し、鳩山あんず栽培加工組合が設立された。</p> <p>平成 30 年 4 月から同組合が経営面で自立するための活動が本格手に開始され、今後、小さな拠点・組織づくり事業を担う組織の一つとしての活動が期待されるところである。</p>
	当初予算額	500 千円	
	予算現額	500 千円	
	決算額	500 千円	
<p>①所管課⇒政策財政課</p> <p>②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業</p>			
51 新	宇宙少年団活動支援費補助金 (まちづくり応援基金事業)		<p>(1) 事業の概要</p> <p>町では、宇宙の魅力を発信するまちとして「宇宙のまち”夢づくり”事業」を展開している。この事業を推進するため、地域の子供たちの健全な育成を目的として、「日本宇宙少年団鳩山分団」を設立した。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>執行率は 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>プレイベントとして、①星空観察会、②H-2A ロケット打ち上げパブリックビューイング、③人工衛星鑑賞および工作教室を開催した。</p> <p>また、入団予定者説明会の開催および 3 月 18 日に結団式を行った。</p>
	当初予算額	200 千円	
	予算現額	200 千円	
	決算額	200 千円	
<p>①所管課⇒政策財政課</p> <p>②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業</p>			

項 4 徴税費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
52	固定資産評価資料作成業務委託料	
	当初予算額	3,878 千円
	予算現額	3,284 千円
	決算額	3,284 千円
<p>①所管課⇒税務課</p> <p>②総合計画⇒</p>		<p>(1) 事業の概要</p> <p>固定資産（土地・家屋）の評価を公平かつ適正に実施するため、固定資産の課税客体となる土地・家屋の現況を的確に把握し、課税業務の効率化を目的とする資料を作成するもの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>入札による委託契約額が低くなったため予算額と決算額で乖離が生じた。執行率 99.9%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>土地分合筆 39 筆、画地構成・条件取得 199 筆、路線価算出 617 路線ほか。評価資料を作成し、活用することで、正確かつ効率的な賦課を実施した。</p>
53	総合行政情報システム（税務）電算処理委託料	
	当初予算額	7,070 千円
	予算現額	7,070 千円
	決算額	7,070 千円
<p>①所管課⇒税務課</p> <p>②総合計画⇒</p>		<p>(1) 事業の概要</p> <p>総合行政情報システムの税務行政全般を担う税務システムを稼働する事業。平成 26 年 11 月より埼玉県町村情報システム共同化により現在の事業者に変更となり、28 年度中にマイナンバー対応の新システムに変わった。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>執行率 99.97%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>当初課税処理から収納処理まで本システムを使用することにより、情報を共有し、効率的に処理することができた。また、証明事務についても迅速かつ正確に交付することができた。</p>

54 新	課税資料保管用キャビネット 購入費（備品購入費） ※マイナンバーの記載のある 給与支払報告書保管用鍵付き キャビネットの購入		(1) 事業の概要 平成 28 年分から、給与支払報告書の様式が、申告者及び被扶養者のマイ ナンバー記載欄のある様式へ変更となり、厳重に保管する義務が生じたも の。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.1%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 マイナンバーを含む書類の適切な管理につながった。
	当初予算額	64 千円	
	予算現額	64 千円	
	決算額	64 千円	
①所管課⇒税務課 ②総合計画⇒			

項 5 戸籍住民基本台帳費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
55	住民基本台帳ネットワーク運 用等経費（保守・借上料）	
	当初予算額	1,351 千円
	予算現額	1,351 千円
	決算額	1,350 千円
①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒		(1) 事業の概要 住民記録に関連した転入通知の受信、広域住民票の交付、住民基本台 帳カードの交付等などの利用に供する。 なお、平成 27 年 10 月からのマイナンバー制度施行に伴い、平成 28 年 1 月からは、住民基本台帳カードに変わり発行が開始された個人番号カー ド交付等にも利用している。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.9%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 個人番号カード交付枚数 355 枚、制度施行から延べ 1,823 枚、交付率 13.1%である。電子証明書の普及や本人確認証として少なくとも定着しつ つある。
56	戸籍総合システム運用等経費 （保守・借上・使用料）	
	当初予算額	4,378 千円
	予算現額	4,380 千円
	決算額	4,378 千円
①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒		(1) 事業の概要 平成 17 年 3 月より稼動しているシステムで、戸籍謄抄本等の証明発行、 戸籍受付から記載まで一括管理している戸籍総合システムの運用のための 経費である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 定期的な保守の委託により、随時、機能の追加等が行え、目的である 迅速な戸籍処理を行うことができた。
57	個人番号カード等交付事業交 付金（繰越明許費）	
	当初予算額	0 千円
	予算現額	1,113 千円
	決算額	1,099 千円
①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒		(1) 事業の概要 平成 27 年 10 月からのマイナンバー制度導入に伴う、通知カード・個人 個人番号カード関連事務の委任に係る交付金である。 ・委託先：地方公共団体情報システム機構 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 98.7%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 マイナンバー制度導入に伴う各種業務は、町では実施は困難なことから、 業務上不可欠なものであり、制度の運用に多大な効果が得られた。

項 6 選挙費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
58 補	衆議院議員選挙費	(1) 事業の概要 平成 29 年 10 月 22 日執行 衆議院議員総選挙の実施。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 92.9% (3) 成果及び評価並びに改善点 ・投票率 前回 62.36% 今回 63.57% 前回比 +1.21ポイント ・開票終了 前回 1 時 20 分 今回 0 時 53 分 前回比 27 分短縮 投票率及び開票終了時刻ともに前回は上回り、特に問題なく終了することができた。	
	当初予算額		0 千円
	予算現額		8,094 千円
	決算額		7,488 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒		
59 補	町議会議員補欠選挙費	(1) 事業の概要 平成 30 年 2 月 18 日執行 鳩山町議会議員補欠選挙の実施。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 87.9% (3) 成果及び評価並びに改善点 ・投票率 29.47% ・開票終了 21 時 45 分 特に問題なく終了することができた。	
	当初予算額		0 千円
	予算現額		6,009 千円
	決算額		5,280 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒		

項 7 統計調査費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
60	基幹統計調査費	(1) 事業の概要 基幹統計調査として、例年実施している学校基本調査のほか、平成 29 年経済センサス-活動調査を実施した。 ・平成 29 年度学校基本調査 平成 29 年 5 月 1 日基準日 ・平成 29 年工業統計調査 平成 29 年 6 月 1 日基準日 ・平成 29 年就業構造基本調査 平成 29 年 10 月 1 日基準日 ・平成 30 年住宅・土地統計調査（単位区設定） 平成 30 年 2 月 1 日基準日 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 84.6% (3) 成果及び評価並びに改善点 各統計調査とも事故等もなく無事に実施することができた。	
	当初予算額		376 千円
	予算現額		376 千円
	決算額		318 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒		

■款3 民生費

項1 社会福祉費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
61	<p>支え合いまちづくり推進事業委託料</p> <table border="1" data-bbox="231 376 582 481"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>7,373千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>7,373千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>7,373千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	7,373千円	予算現額	7,373千円	決算額	7,373千円	<p>(1) 事業の概要</p> <p>国の補助金を活用し、地区人口も一番多く、高齢化率も一番高い地域である、鳩山ニュータウン地区に福祉の拠点として「ニュータウンふくしプラザ」を平成24年11月24日に開設。</p> <p>「ニュータウンふくしプラザ」は、町が社会福祉協議会に運営を委託して実施し、地域福祉のコーディネーター役として専任の担当者を配置し、主に次の5つの事業を地域住民と共に実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①サロン活動事業 ②ボランティアの支援・育成事業 ③小地域ネットワーク活動事業 ④相談ネットワーク活動事業 ⑤ケース支援調整会議事業 <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>執行率100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>事業は、町が社会福祉協議会に運営を委託して実施しているが、地域住民が、ニュータウンふくしプラザでの活動を通して、地域の福祉力を向上させ、さまざまな福祉の課題に対して、地域全体で対応できるようにしたいと考え、今後とも、町民、町及び社会福祉協議会が協働で運営できるような体制整備を図りたい。また、平成29年度から、開設場所をコミュニティ・マルシェ内へ移転し、これまでの事業に加え、新たに子ども関連の事業を展開するなど事業の拡大も図った。</p> <p>《実施状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員配置 専任職員：1名、非常勤職員：2名 ・開所日数 339日 ・延べ入所者数 16,336人 ・ボランティア登録者数 62人（平成30年3月31日現在） ・ミーティングルーム利用状況 件数：253件、延べ利用人数：2,364人 ・相談受付件数 28件 ・小地域ネットワーク活動 延べ参加者数：1,197人 ・ふくしプラザ保健師相談会 6回開催、相談者数37人
当初予算額	7,373千円							
予算現額	7,373千円							
決算額	7,373千円							
62	<p>介護・特例介護等給付費負担金</p> <table border="1" data-bbox="231 1444 582 1550"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>148,998千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>211,602千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>208,336千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	148,998千円	予算現額	211,602千円	決算額	208,336千円	<p>(1) 事業の概要</p> <p>障害者総合支援法に基づき、障がい者及びその家族等が必要とする障がい福祉サービス（居宅介護、生活介護、施設入所、就労支援など）を提供し、障がい者の自立と社会参加を促進する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>執行率98.5%である。</p> <p>放課後等デイサービス、生活介護、施設入所等のサービスの利用者の増加により増額となった。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>障がいの種別（身体・知的・精神障がい）にかかわらず、障がいのある人々が必要とするサービスを利用することにより、障がい者及びその家族の経済的、精神的負担の軽減や社会参加の促進等、障がいのある人々の自立を支え、障害者総合支援法の目的である障がい者が地域で安心して暮らせる社会の実現をめざすことにつながる。</p> <p>障害者総合支援法に基づき各種サービスを提供しているが、法改正が頻繁に実施されるため、適切なサービスの提供ができるよう、利用者への周知の方法等を検討していく。</p>
当初予算額	148,998千円							
予算現額	211,602千円							
決算額	208,336千円							

63	重度心身障害者医療費		<p>(1) 事業の概要 重度心身障がい者の福祉の増進を図ることを目的とし、医療の給付に係る一部負担金等について助成金を支給する。 対象者は身体障害者手帳1・2・3級、療育手帳④・A・B所持者。 県の制度改正により、平成27年1月からは精神障害者保健福祉手帳1級所持者も対象に、ただし、65歳以上の新規手帳取得者は対象外。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率97.3%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点並びに改善点 適切な支給事務と県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に医療費を適切に支給し重度心身障がい者の福祉の増進を図った。 平成25年度から、比企医師会管内での医療費の窓口払い廃止を開始し、平成25年10月から入間郡（毛呂山町・越生町）に所在の医療機関等（医科・歯科・保険薬局）、坂戸市・鶴ヶ島市に所在の保険薬局までエリアを拡大、さらに平成26年4月からは坂戸市、鶴ヶ島市所在の医療機関（医科・歯科）に拡大した。 （平成30年3月末現在） ・支給対象者：330人 ・支給件数：8,859件　・支給金額：36,455,397円 ・1件当たり支給金額：4,115円</p>
	当初予算額	41,052千円	
	予算現額	37,439千円	
	決算額	36,446千円	
<p>①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>			
64	在宅重度心身障害者手当		<p>(1) 事業の概要 在宅の重度心身障がい者の経済的・精神的負担の軽減を図ることを目的とし、月額5,000円の手当を支給する。 対象者は身体障害者手帳1・2級、療育手帳④・A、精神障害者保健福祉手帳1級所持者で住民税非課税者である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率99.3%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 手当を支給することにより、在宅の障がい者の経済的・精神的負担の軽減を図るとともに、障がいのある方の自立を支援する。</p>
	当初予算額	7,500千円	
	予算現額	7,160千円	
	決算額	7,110千円	
<p>①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>			
65	障がい者相談支援事業		<p>(1) 事業の概要 障害者総合支援法に基づき、障がいのある人の福祉に関する様々な問題について、障がいのある人等からの相談に応じ、必要な情報の提供、障がい福祉サービスの利用支援等を行うほか、権利擁護のために必要な援助も行う。また、地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、障害者相談支援事業及び成年後見制度利用支援事業並びに身体障害者福祉法などに基づく相談等の業務を総合的に行うことを目的とする。 入間西障害者相談支援センターは、坂戸市、毛呂山町、越生町、鳩山町の1市3町で、入間西障害者基幹相談支援センターは、坂戸市、日高市、毛呂山町、越生町、鳩山町の2市3町での共同設置。事業は（社福）毛呂病院（現：（社福）埼玉医療福祉会）に委託し、両センターとも坂戸市福祉センター内に設置している。幹事は坂戸市。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率95.3%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 障がい者や介護者等から相談に応じ、必要な情報提供や助言を行うことにより、関係機関との連携を図るなど、障がいのある人が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援している。また、自宅への訪問や出張相談会を開催するなど、相談者の相談しやすい体制整備を図っている。</p>
	当初予算額	2,996千円	
	予算現額	2,996千円	
	決算額	2,854千円	
<p>①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>			

66	臨時福祉給付金（補助金）		<p>(1) 事業の概要 低所得者に対し、消費税率引上げ（5%→8%）による影響を緩和するため、簡素な給付措置（臨時福祉給付金の支給）を実施するもの。 【対象者】 基準日（平成28年1月1日）において鳩山町に住民登録されている方で、平成28年度分町民税（均等割）が課税されていない方が対象。 ただし、住民税において、課税者の扶養親族になっている方や生活保護の受給者である方は対象外。</p> <p>【給付額】 給付対象者1人につき 1万5千円</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 適切な支給事務と国補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に給付金を適切に支給できた。 ・給付額：1,932人×15,000円＝28,980,000円</p>
	当初予算額	35,700千円	
	予算現額	28,980千円	
	決算額	28,980千円	
①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒			
67	社会福祉協議会補助金		<p>(1) 事業の概要 社会福祉協議会事業の安定的な運営と地域福祉の増進を図るため、補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率91.0%である。 人件費、事務費、事業費等の実績額に基づく精算により残金が生じた。生じた残金(2,639千円)については年度内戻入処理済み。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 地域福祉事業の効果的推進とボランティア活動の振興を図り、また、町民の地域福祉に対する多様なニーズに応えるため、民間の持つ特性・柔軟性を生かした事業により、誰もが安心して暮らせる豊かな地域社会の推進に寄与している。</p>
	当初予算額	32,857千円	
	予算現額	31,829千円	
	決算額	28,957千円	
①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野			
68	後期高齢者医療広域連合負担金		<p>(1) 事業の概要 埼玉県後期高齢者医療広域連合へ市町村から職員を派遣し、組織を運営維持するための共通経費負担金及び医療給付費のうち当町が負担すべき額を広域連合へ納付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 75歳以上を対象とした後期高齢者医療制度について、高齢者が将来にわたって安心して医療が受けられるように、広域連合と連携・協力して医療保険制度の運営を行っている。</p>
	当初予算額	154,378千円	
	予算現額	158,978千円	
	決算額	158,978千円	
①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野			
69	シルバー人材センター補助金		<p>(1) 事業の概要 高齢者の就業の機会を提供する鳩山町シルバー人材センターの運営を支援するため、補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 高齢者の生きがいの充実や社会参加の推進を図るため、就業を援助することにより、高齢者の能力を活かした活力ある地域づくりに寄与している。</p>
	当初予算額	5,000千円	
	予算現額	5,000千円	
	決算額	5,000千円	
①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野			

70	地域福祉事業補助金		<p>(1) 事業の概要 鳩山町社会福祉協議会の配食サービス事業及び会食会事業に対し補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 単身高齢者等の食生活の改善、健康管理及び安否確認を行うことにより、福祉の向上に寄与している。</p>
	当初予算額	1,043 千円	
	予算現額	890 千円	
	決算額	801 千円	
①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野			
71	国民健康保険特別会計繰出金		<p>(1) 事業の概要 低所得者の国保税軽減分に対する保険基盤安定繰出金、出産育児一時金の給付に対する繰出金、国保財政の安定を支援する繰出金及び事務費等繰出金と赤字補填分としての法定外繰出金を国保特別会計へ繰出している。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 70.2%。国保保険給付費の療養給付費、療養費、高額療養費などが減少したため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 毎年医療費の適正化の推進に努めているが、保険給付費については、年々増加しており国保財政は厳しい状況である。 なお一層の医療費適正化を進めるべく、広報・ホームページ等町民への周知を行っていく。</p>
	当初予算額	111,708 千円	
	予算現額	134,243 千円	
	決算額	94,243 千円	
①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒			
72	後期高齢者医療特別会計繰出金		<p>(1) 事業の概要 低所得者に対する保険料軽減分を補填するための保険基盤安定制度により、一般会計に歳入があった県負担分(3/4)に町負担分(1/4)を加え特別会計への繰り出しするものと、事務費として一般会計から特別会計に繰り出しするもの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 保険基盤安定制度として、保険料の低所得者への負担軽減分を公費負担することにより、後期高齢者医療保険制度の安定的な事業運営に寄与している。</p>
	当初予算額	30,880 千円	
	予算現額	31,918 千円	
	決算額	31,918 千円	
①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野			
73	福祉センター管理代行料		<p>(1) 事業の概要 指定管理者制度により、総合福祉センターを町社会福祉協議会に管理代行させるもの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 高齢者が健康で生きがいのある生活が送れるように、老人福祉センターの適正な管理運営を行い、利用者の福祉の向上に寄与している。</p>
	当初予算額	15,000 千円	
	予算現額	15,000 千円	
	決算額	15,000 千円	
①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野			
74	介護保険特別会計繰出金		<p>(1) 事業の概要 介護給付(予防給付)・地域支援事業・事務に必要な費用を一般会計から繰り入れるもの。介護給付(予防給付)に必要な費用は、サービス利用時の利用者負担を除き、50%が公費でまかなわれ、市町村の費用負担は12.5%となっている。地域支援事業費のうち介護予防・日常生活支援総合事業に必要な費用についても介護給付等と同じ財源構成となっている。その他の地域支援事業(包括的支援事業・任意事業)については、市町村が19.5%となっている。また、事務に要する費用は市町村の負担となっている。</p>
	当初予算額	151,346 千円	
	予算現額	148,534 千円	
	決算額	148,533 千円	
①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野			

		る。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 保険給付費が見込額より少なかったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 当町の費用負担を一般会計から繰り出すことにより、介護保険財政の安定化に寄与している。																																
75	認知症検診事業業務委託料 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>301 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>301 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>284 千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野	当初予算額	301 千円	予算現額	301 千円	決算額	284 千円	(1) 事業の概要 認知症について周知を図るとともに、認知症の早期発見及び状況に応じた適切な治療につなげることを目的とし、町内に住む平成 29 年度に 70 歳に達する者（対象者 451 名）と、新たに 75 歳に達する者（対象者 292 名）も対象者に拡大して、計 743 名を対象とした認知症検診事業を実施した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 94.4%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 広報はとやま、町ホームページへの掲載及び対象者への個別通知により、認知症検診の必要性等について周知を図った結果、受診者数は 141 人（内訳 70 歳 80 人、75 歳 61 人）であった。受診率は県内実施市町村の中では高く、19.0%であった。精密検査を要する人には個別に案内をするなどして、早期受診によって重症化の予防になっている。																										
当初予算額	301 千円																																	
予算現額	301 千円																																	
決算額	284 千円																																	
76	高齢者が輝くまちづくり事業業務委託料 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,600 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>1,600 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,600 千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野	当初予算額	1,600 千円	予算現額	1,600 千円	決算額	1,600 千円	(1) 事業の概要 元気な高齢者の社会参加を促進し、みんなで支え合い、住み慣れた町でいつまでも生活できる地域づくりを推進するために、町の元気なシニアを中心とする住民の社会参加を促すための事業を実施した。事業の遂行においては、埼玉県アクティブシニアの社会参加支援事業費補助金を活用（限度額 300 万円・補助率 10/10）し、埼玉県のモデル市町村の指定を受けて実施。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 ①生活支援サポーター養成講座の開催 ②介護予防サロンボランティア養成講座の開催 ア 基本研修コース（延べ 132 名参加）																										
当初予算額	1,600 千円																																	
予算現額	1,600 千円																																	
決算額	1,600 千円																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日時</th> <th>会場</th> <th>内容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1 日目</td> <td>1月9日 13:30～17:00</td> <td rowspan="2">ふれあい センター</td> <td rowspan="2">①生活支援サポーターと②介護 予防サロンボランティア共通 ・オリエンテーション ・普通救急救命講習</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>1月10日 13:30～17:00</td> <td>19名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2 日目</td> <td>1月17日 13:30～15:30</td> <td rowspan="2">ふれあい センター</td> <td rowspan="2">①生活支援サポーター ・高齢者の特性について ②介護予防サロンボランティア ・サロン運営に関する研修</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>1月24日 10:00～12:00</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3 日目</td> <td>1月18日～31 日の間の一日</td> <td>利用者宅</td> <td rowspan="2">①生活支援サポーター ・ふれあい在宅サービス事業の 活動体験 ②介護予防サロンボランティア ・ふれあいきいきサロンの活 動体験</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>1月29日 9:30～12:30</td> <td>ふれあい センター</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>4 日目</td> <td>2月6日 10:00～12:00</td> <td>総合福祉 センター</td> <td>①生活支援サポーター ・ふれあい在宅サービス協会 員との意見交換会</td> <td>14名</td> </tr> </tbody> </table>		日時	会場	内容	参加者数	1 日目	1月9日 13:30～17:00	ふれあい センター	①生活支援サポーターと②介護 予防サロンボランティア共通 ・オリエンテーション ・普通救急救命講習	15名	1月10日 13:30～17:00	19名	2 日目	1月17日 13:30～15:30	ふれあい センター	①生活支援サポーター ・高齢者の特性について ②介護予防サロンボランティア ・サロン運営に関する研修	15名	1月24日 10:00～12:00	18名	3 日目	1月18日～31 日の間の一日	利用者宅	①生活支援サポーター ・ふれあい在宅サービス事業の 活動体験 ②介護予防サロンボランティア ・ふれあいきいきサロンの活 動体験	18名	1月29日 9:30～12:30	ふれあい センター	16名	4 日目	2月6日 10:00～12:00	総合福祉 センター	①生活支援サポーター ・ふれあい在宅サービス協会 員との意見交換会	14名
	日時	会場	内容	参加者数																														
1 日目	1月9日 13:30～17:00	ふれあい センター	①生活支援サポーターと②介護 予防サロンボランティア共通 ・オリエンテーション ・普通救急救命講習	15名																														
	1月10日 13:30～17:00			19名																														
2 日目	1月17日 13:30～15:30	ふれあい センター	①生活支援サポーター ・高齢者の特性について ②介護予防サロンボランティア ・サロン運営に関する研修	15名																														
	1月24日 10:00～12:00			18名																														
3 日目	1月18日～31 日の間の一日	利用者宅	①生活支援サポーター ・ふれあい在宅サービス事業の 活動体験 ②介護予防サロンボランティア ・ふれあいきいきサロンの活 動体験	18名																														
	1月29日 9:30～12:30	ふれあい センター		16名																														
4 日目	2月6日 10:00～12:00	総合福祉 センター	①生活支援サポーター ・ふれあい在宅サービス協会 員との意見交換会	14名																														

		2月6日 13:30～15:30		②介護予防サロンボランティア ・サロン開催に伴う意見交換会	17名
		イ ステップアップコース (延べ80名参加)			
		日時	会場	内容	参加者数
	1 日目	2月20日 13:30～16:40	ふれあい センター	オリエンテーション 傾聴に関する講座	26名
	2 日目	①2月26日 13:30～15:30	ふれあい センター	①生活支援サポーター ・接遇に関する講座	14名
		②3月1日 10:00～12:00		②介護予防サロンボランティア ・レクリエーション研修	11名
	3 日目	①3月5日 10:00～12:00	ふれあい センター	①生活支援サポーター ・生活支援に関する講座	15名
		②3月5日 14:00～16:00	毛呂山町	②介護予防サロンボランティア ・視察研修	14名
		③ボランティアトータルコーディネーター研修 シニア世代のボランティア活動を促進するため、ボランティアのトータルコーディネーター研修を実施。(延べ21名参加)			
		日時	会場	内容	参加者数
	1 日目	3月14日 13:30～16:30	総合福祉 センター	・オリエンテーション ・自己紹介 ・レクチャー「コミュニケーションの基本とファシリテーターの役割」 ・実習①「質問力ゲーム」スピーチ力と質問力 ・実習②「高年者からできる得意なことを引き出す」	12名
	2 日目	3月15日 13:30～16:30	総合福祉 センター	・前日のおさらい ・実習③「人生のたな卸し」 ・実習④「フロンティアとファシリテーション実習」 ・高年者のやる気を引き出すプラン作り ・まとめ	9名
77	新 補	シニア輝き講演会講演業務委託料			
		当初予算額	0千円		
		予算現額	320千円		
		決算額	320千円		
		①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野			
		(1) 事業の概要 アクティブシニアの社会参加支援事業として、町の元気なシニアを中心とする住民の社会参加を促すために講演会事業を実施した。事業の遂行においては、埼玉県アクティブシニアの社会参加支援事業費補助金を活用(限度額300万円・補助率10/10)し、埼玉県のモデル市町村の指定を受けて実施。 ①講師 菊地幸夫氏(弁護士) ②演題 「イキイキと元気に生きるために」 ～出会いの人生から学んだこと～			
		(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100.0%である。			
		(3) 成果及び評価並びに改善点 参加者数143名。参加者からは好評を博しており、高齢者の社会参加を促進に大きく影響があった。			

項 2 児童福祉費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																																		
78	放課後児童健全育成事業業務委託料	<p>(1) 事業の概要 児童福祉法第6条の2第2項の規定に基づき、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童（放課後児童）に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。</p> <p>《委託先》 学童保育おしゃもじ山クラブ 委託料：22,174,000円 学童保育所銀河鉄道'90 委託料：16,523,000円</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町内の放課後児童クラブ2カ所と委託契約を締結し、事業を実施し、児童の健全育成を図った。子ども・子育て支交付金及び埼玉県放課後児童健全育成事業費補助金を活用。</p>																																		
	当初予算額		38,697千円																																	
	予算現額		38,697千円																																	
	決算額		38,697千円																																	
	<p>①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>																																			
79	特定教育・保育施設等事業費補助金	<p>(1) 事業の概要 民間保育所の育成及びその入所児童の処遇改善並びにその保育所に勤務する職員の給与処遇の改善を図るため、保育所設置者に対し補助金を交付する。</p> <p style="text-align: right;">単位：円</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>一時保育事業（ひばり保育園）</td><td>1,650,000</td></tr> <tr><td>一時保育事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>1,650,000</td></tr> <tr><td>一時預かり事業（ひまわり保育ルームほか）</td><td>440,700</td></tr> <tr><td>地域子育て支援センター事業（ひばり子育て支援センター）</td><td>7,842,000</td></tr> <tr><td>延長保育促進事業（ひばり保育園）</td><td>1,342,000</td></tr> <tr><td>延長保育促進事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>300,000</td></tr> <tr><td>病児・病後児保育事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>4,948,000</td></tr> <tr><td>一歳児担当保育士雇用費（ひばりゆりかご保育園ほか）</td><td>7,020,000</td></tr> <tr><td>乳児途中入所促進事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>240,000</td></tr> <tr><td>アレルギー等対応等特別給食提供事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>600,000</td></tr> <tr><td>障害児保育事業（ひばり保育園）</td><td>920,000</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">町単独事業 単位：円</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>保育充実費（育成費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園外）</td><td>2,073,000</td></tr> <tr><td>保育充実費（地代費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園）</td><td>247,674</td></tr> <tr><td>保育士加配事業（ひばり・ひばりゆりかご保育園）</td><td>800,000</td></tr> <tr><td>障害児保育事業（ひばり保育園）</td><td>880,000</td></tr> </tbody> </table> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率99.9%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町内のひばり保育園、ひばりゆりかご保育園への補助金交付を適正に行うことにより、保育（一時保育、延長保育、病児保育など）の充実が図れた。子ども・子育て支援交付金、安心・元気！保育サービス支援事業費補助金等を活用。</p>	事業	補助額	一時保育事業（ひばり保育園）	1,650,000	一時保育事業（ひばりゆりかご保育園）	1,650,000	一時預かり事業（ひまわり保育ルームほか）	440,700	地域子育て支援センター事業（ひばり子育て支援センター）	7,842,000	延長保育促進事業（ひばり保育園）	1,342,000	延長保育促進事業（ひばりゆりかご保育園）	300,000	病児・病後児保育事業（ひばりゆりかご保育園）	4,948,000	一歳児担当保育士雇用費（ひばりゆりかご保育園ほか）	7,020,000	乳児途中入所促進事業（ひばりゆりかご保育園）	240,000	アレルギー等対応等特別給食提供事業（ひばりゆりかご保育園）	600,000	障害児保育事業（ひばり保育園）	920,000	事業	補助額	保育充実費（育成費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園外）	2,073,000	保育充実費（地代費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園）	247,674	保育士加配事業（ひばり・ひばりゆりかご保育園）	800,000	障害児保育事業（ひばり保育園）	880,000
	事業		補助額																																	
	一時保育事業（ひばり保育園）		1,650,000																																	
	一時保育事業（ひばりゆりかご保育園）		1,650,000																																	
一時預かり事業（ひまわり保育ルームほか）	440,700																																			
地域子育て支援センター事業（ひばり子育て支援センター）	7,842,000																																			
延長保育促進事業（ひばり保育園）	1,342,000																																			
延長保育促進事業（ひばりゆりかご保育園）	300,000																																			
病児・病後児保育事業（ひばりゆりかご保育園）	4,948,000																																			
一歳児担当保育士雇用費（ひばりゆりかご保育園ほか）	7,020,000																																			
乳児途中入所促進事業（ひばりゆりかご保育園）	240,000																																			
アレルギー等対応等特別給食提供事業（ひばりゆりかご保育園）	600,000																																			
障害児保育事業（ひばり保育園）	920,000																																			
事業	補助額																																			
保育充実費（育成費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園外）	2,073,000																																			
保育充実費（地代費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園）	247,674																																			
保育士加配事業（ひばり・ひばりゆりかご保育園）	800,000																																			
障害児保育事業（ひばり保育園）	880,000																																			
当初予算額	28,041千円																																			
予算現額	30,960千円																																			
決算額	30,954千円																																			
	<p>①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>																																			
80	つどいの広場運営事業費補助金	<p>(1) 事業の概要 就学前のお子様をお持ちの保護者の方々が、地域で気軽に親子で参加できる子育て支援拠点施設「つどいの広場」において、育児不安の解消や保護者の交流を促進するための事業等を実施。</p>																																		
	当初予算額		4,029千円																																	
	予算現額		4,029千円																																	
	決算額		4,029千円																																	

	①所 管 課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野	<p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 つどいの広場運営を山村学園短期大学と協定を結び事業を実施した。年間の開設日は 244 日、参加者は 6,712 人（1 日平均 27.5 人）であった。子どもや親との交流活動や講演会、子育て相談などの各種事業を実施した。平成 27 年 7 月からは、利用対象児童の年齢を、これまでの 3 歳以下から就学前（6 歳）までに拡大した。</p>								
81	<table border="1" data-bbox="229 479 580 607"> <tr> <td colspan="2">子ども医療費</td> </tr> <tr> <td>当初予算額</td> <td>31,768 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>30,694 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>30,593 千円</td> </tr> </table> ①所 管 課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野	子ども医療費		当初予算額	31,768 千円	予算現額	30,694 千円	決算額	30,593 千円	<p>(1) 事業の概要 こどもが必要とする医療を容易に受けられるようにするため、こどもに対する医療費の一部を支給することにより、こどもの保健の向上と福祉の増進を図ることを目的とする。 平成 26 年度から「子ども医療費支給事業の窓口払い廃止」を比企郡、入間郡（毛呂山町・越生町）に所在の医療機関等（医科・歯科・保険薬局）及び坂戸市・鶴ヶ島市所在の保険薬局に加えて、坂戸市・鶴ヶ島市所在の医療機関（医科・歯科）まで拡大した。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.6%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 適切な支給事務と国・県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に医療費を適切に支給できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給対象者：1,175 人（平成 30 年 3 月現在） ・支給件数：17,109 件 ・支給金額：30,592,116 円 ・1 件当たり支給金額：1,788 円
子ども医療費										
当初予算額	31,768 千円									
予算現額	30,694 千円									
決算額	30,593 千円									
82	<table border="1" data-bbox="229 1151 580 1279"> <tr> <td colspan="2">ひとり親家庭等医療費</td> </tr> <tr> <td>当初予算額</td> <td>2,243 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>1,539 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,436 千円</td> </tr> </table> ①所 管 課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野	ひとり親家庭等医療費		当初予算額	2,243 千円	予算現額	1,539 千円	決算額	1,436 千円	<p>(1) 事業の概要 ひとり親家庭等に対し、医療費の一部を支給することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、もってひとり親家庭等の福祉の増進を図ることを目的とする。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込みより申請実績が少なかったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 適切な支給事務と国・県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に医療費を適切に支給できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給対象者：109 人（平成 30 年 3 月現在） ・支給件数：733 人 ・支給金額：1,435,672 円 ・1 件当たり支給金額：1,959 円
ひとり親家庭等医療費										
当初予算額	2,243 千円									
予算現額	1,539 千円									
決算額	1,436 千円									
83	<table border="1" data-bbox="229 1695 580 1823"> <tr> <td colspan="2">保育児童委託料</td> </tr> <tr> <td>当初予算額</td> <td>139,857 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>193,947 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>184,167 千円</td> </tr> </table> ①所 管 課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野	保育児童委託料		当初予算額	139,857 千円	予算現額	193,947 千円	決算額	184,167 千円	<p>(1) 事業の概要 児童福祉法(昭和 22 年法律第 164 号)第 24 条第 1 項の規定に基づき、保護者等が家庭で保育ができないと認められる場合に保育の実施を行う。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 支給対象児童の増加に伴う増額。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町内のひばり保育園、ひばりゆりかご保育園等に委託し保育を実施。待機児童もなく適正な保育の実施に努めた。 今後とも、待機児童ゼロを維持できるように環境整備をしていきたい。</p>
保育児童委託料										
当初予算額	139,857 千円									
予算現額	193,947 千円									
決算額	184,167 千円									

		入所延べ児童数：ひばり保育園 1,242人 ひばりゆりかご保育園 725人 あきば保育園（坂戸市） 8人 みのり保育園（坂戸市） 14人 養光保育園（毛呂山町） 12人 <p style="text-align: right;">合計 2,001人</p> ※入所延べ児童数…各月（1日現在）の入所児童数の年間合計。						
84	児童手当 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>142,550千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>137,535千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>137,110千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野	当初予算額	142,550千円	予算現額	137,535千円	決算額	137,110千円	(1) 事業の概要 次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援する制度である「児童手当」を支給し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進する。 中学生以下の児童に1人月額10,000円を給付。ただし、3歳未満児と小学校修了前の第3子以降の児童は1人月額15,000円を給付。 受給者の所得が所得制限限度額以上の場合の特例給付として児童1人月額5,000円を給付。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 支給対象児童が当初見込みより少なかったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 適切な支給事務と国・県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に児童手当を適切に支給できた。
当初予算額	142,550千円							
予算現額	137,535千円							
決算額	137,110千円							
85	子ども・子育て支援新制度給付事業 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>3,513千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>5,847千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>5,697千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒健康福祉課 ②総合計画⇒人づくりの分野	当初予算額	3,513千円	予算現額	5,847千円	決算額	5,697千円	(1) 事業の概要 子ども・子育て支援法に基づく、新制度について、保育の必要性の認定を受けた子どもの教育・保育に要した費用に対して、認定子ども園等に施設型給付費を、多様な保育を行う事業者に地域型保育給付費を支給するもの。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 支給対象児童が当初見込みより多かったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 町内の児童が入所している認定子ども園に対し施設型給付費を支給。待機児童もなく適正な保育の実施に努めた。 入所延べ児童数：【認定子ども園（保育所機能）】 認定子ども園ひだまり（桶川市） 12人 KIDS PLAY PARK（坂戸市） 7人 【認定子ども園（幼稚園機能）】 つるがしま白百合幼稚園（鶴ヶ島市） 12人 KIDS PLAY PARK（坂戸市） 17人 【事業所内保育所】 ひまわり保育ルーム（鳩山町） 24人 <p style="text-align: right;">合計 72人</p> ※入所延べ児童数…各月（1日現在）の入所児童数の年間合計。
当初予算額	3,513千円							
予算現額	5,847千円							
決算額	5,697千円							

■款 4 衛生費

項 1 保健衛生費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
86	こころの健康づくり事業（地域自殺対策緊急強化基金対象事業）	<p>(1) 事業の概要 埼玉県自殺対策強化事業補助金を活用して、地域の自殺予防対策を強化し、町民一人一人の自殺に対する予防意識の啓発を図った。（こころの健康相談・傾聴ボランティア研修会・庁内自殺対策連絡会・自殺対策計画策進委員会・自殺対策計画策定のためのアンケート調査・図書館共催事業）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 1,561,000 円－決算額 603,651 円＝957,349 円 * 主な理由：アンケート調査業務委託料が、当初見込んでいた額よりも少なかった。 * 執行率：92.2%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成 28 年の自殺対策基本法の改正に伴い、自殺対策計画を策定するため計画策定・推進委員会の設置及び町民を対象とした自殺実態調査を行った。</p>	
	当初予算額		1,561 千円
	予算現額		655 千円
	決算額		604 千円
	<p>①所管課⇒健康福祉課（保健センター）</p> <p>②総合計画⇒暮らしの分野</p>		
87	健康なまちづくり共同研究事業 委託料	<p>(1) 事業の概要 活動的で QOL（人生・生活の質）の高い健康長寿の町を目指す「健康づくりのまち・鳩山」を推進するため、平成 21 年度より東京都健康長寿医療センター研究所との共同研究事業を実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 * 執行率 100.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 本事業の効果については、健康課題に関連した 10 年後（平成 31 年）の数値目標による評価として行う予定である。</p>	
	当初予算額		1,300 千円
	予算現額		1,300 千円
	決算額		1,300 千円
	<p>①所管課⇒健康福祉課（保健センター）</p> <p>②総合計画⇒暮らしの分野</p>		
88	健康診査 委託料	<p>(1) 事業の概要 各種疾病の疑いまた危険因子の有無をスクリーニングするとともに、必要な者に対しては栄養や運動等に関する保健指導の実施、健康管理に関する正しい知識の普及を図っている。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 13,705,000 円－決算額 15,706,323 円＝△2,001,323 円 * 主な理由：当初見込んでいた受診者数と比較して、実績が多かった。 * 執行率：96.3%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 前年度との受診者数比較では全体で減少しており、特に子宮がん検診及び乳がん検診が減少傾向を示しており、より一層の啓発を行う必要がある。</p>	
	当初予算額		13,705 千円
	予算現額		16,313 千円
	決算額		15,707 千円
	<p>①所管課⇒健康福祉課（保健センター）</p> <p>②総合計画⇒暮らしの分野</p>		
89	予防接種 委託料	<p>(1) 事業の概要 予防接種法に規定のある定期予防接種を医療機関に委託し実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 20,450,000 円－決算額 24,985,330 円＝△4,535,330 円 * 主な理由：B 型肝炎の追加や高齢者インフルエンザの接種者数が当初見込んでいた人数よりも多いことが主な要因。 * 執行率 100.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 小児の定期接種対象者へはその保護者あて接種時期を個別通知するなどし、ワクチンの適正接種による免疫獲得について啓発した。</p>	
	当初予算額		20,450 千円
	予算現額		24,990 千円
	決算額		24,986 千円
	<p>①所管課⇒健康福祉課（保健センター）</p> <p>②総合計画⇒暮らしの分野</p>		

90	健康づくりトレーニング事業		<p>(1) 事業の概要 大東文化大学との連携事業で筋力の維持向上を目的とし教室終了後も自主活動グループとしてトレーニングを継続する体制を整備している。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 563,000 円－決算額 429,652 円＝133,348 円 *主な理由：教室の参加者が見込みよりも少ないことで、実施時間が短くなり指導者の謝礼に残が生じた。 *執行率：99.2%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 新たな自主活動グループも結成され、現在は 10 グループが、健康づくりトレーニング室（有料）においてトレーニングを継続している。</p>
	当初予算額	563 千円	
	予算現額	433 千円	
	決算額	430 千円	
<p>①所管課⇒健康福祉課 （保健センター）</p> <p>②総合計画⇒暮らしの分野</p>			
91	はとやま毎日 1 万歩運動事業		<p>(1) 事業の概要 埼玉県が構築した健康長寿埼玉モデル推奨プログラムを実施することで、生活習慣病やメタボリックシンドローム等の改善につなげ、健康寿命の延伸に寄与するとともに、医療費抑制効果等について検証することを目的として実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 *執行率 99.9%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 バランス能力や下肢筋力の改善、転倒防止能力の向上を示唆する結果が得られ、医療費抑止効果も確認できた。平成 30 年度からは健康マイレージ事業に参加し継続して健康長寿の延伸及び医療費抑制等に努める。</p>
	当初予算額	1,061 千円	
	予算現額	1,089 千円	
	決算額	1,089 千円	
<p>①所管課⇒健康福祉課 （保健センター）</p> <p>②総合計画⇒暮らしの分野</p>			
92 新	健康生活歯援プログラム		<p>(1) 事業の概要 従来の疾患早期発見、悪化予防の歯科健診、ブラッシング指導のみではなく生活習慣の改善に向けて行動変容を確実に促す保健指導や健康教育、口腔内審査を一体化したプログラムを行う、一次予防を中心とした歯科健診を実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 *執行率：99.8% *うち健康診査歯科保健指導業務委託料 43,800 円は、87 の健康診査委託料にも含まれているため重複</p> <p>(2) 成果及び評価並びに改善点 現役世代の参加は少ないが妊婦と 60 歳以上の方の参加があり、1 回目で立てた行動目標を日常生活で実行して 3 ヶ月後にフォローを実施するもの。ほとんどの方が行動目標を達成し、生活習慣の改善に向けて行動変容が見られた。</p>
	当初予算額	104 千円	
	予算現額	104 千円	
	決算額	104 千円	
<p>①所管課⇒健康福祉課 （保健センター）</p> <p>②総合計画⇒暮らしの分野</p>			
93	妊婦健康診査事業		<p>(1) 事業の概要 妊婦健康診査にかかる費用を公費助成している。妊婦が県医師会と業務委託契約している医療機関で受診した場合は委託金額を除いた金額を負担すればよく、その委託金額については医療機関から町へ請求することとなる。公費負担上限額は 101,010 円。また、県外にて里帰り出産する妊婦で、妊婦健康診査・助成券が使用できない（委託医療機関外）場合には、相当の健診費用に対して償還払いにより助成する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 妊婦健康診査事業（全体） *執行率 98.7% ・妊婦健康診査委託料 *執行率 99.2% ・妊婦健診一括契約事務事業 *執行率 100.0% ・妊婦健康診査助成 *執行率 78.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 妊娠届出妊婦全員が定期的な妊婦健康診査を受診。妊娠中の異常の早期</p>
	当初予算額	4,071 千円	
	予算現額	4,071 千円	
	決算額	4,018 千円	
<p>①所管課⇒健康福祉課 （保健センター）</p> <p>②総合計画⇒暮らしの分野</p>			

		発見をして適切な治療や保健指導を行い、安全な分娩と健やかな児の出生を支援した。
94 新	子育て世代包括支援センター 母子保健型事業	
	当初予算額	2,021 千円
	予算現額	2,003 千円
	決算額	1,895 千円
	①所管課⇒健康福祉課 (保健センター) ②総合計画⇒暮らしの分野	<p>(1) 事業の概要 子育て世代包括支援センターにおいて実施する「母子保健型事業」では、妊娠期から子育て期に渡るまでの母子保健や育児に関する様々な悩み事に円滑に対応するため、保健師等が専門的な見地から相談支援等を実施し切れ目のない支援体制を構築していく。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 *執行率 : 93.7%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成 29 年 11 月 1 日子育て世代包括支援センター【びっぴ】を開設し、母子保健コーディネーターとして臨時職員として助産師を 1 名採用した。プレイルームも併設し【びっぴ】の周知と共に相談しやすい環境作りを行った。保健センター保健師、管理栄養士と連携をしながら、親子で楽しめる事業展開を行い子育て世代に対する支援を行っている。</p>

項 2 環境衛生費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
95 新	空家等対策協議会委員報酬	
	当初予算額	120 千円
	予算現額	120 千円
	決算額	96 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野	<p>(1) 事業の概要 町長を会長として、関係団体を代表する者、町議会の議員、学識経験を有する者、公募に応じた町民、町長が必要と認める者として選出した委員に委嘱し、計 11 名で構成している。 協議内容は、空家等対策計画の策定や特定空家等に対する措置の方針などである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 80.0%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 空家等対策計画の策定や特定空家等に対する措置の方針について年 2 回会議を実施した。</p>
96	公害対策経費（鳩川等・ゴルフ場農薬水質検査委託料）	
	当初予算額	2,065 千円
	予算現額	2,018 千円
	決算額	1,967 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野	<p>(1) 事業の概要 土地利用の変化に伴い、河川の水質が悪化する恐れがあるため、水質検査を実施し、水質の保全に努めるとともに、経年変化を把握し、今後の様々な対策資料とする。 ゴルフ場で使用する農薬について、計画書に基づき使用量、散布状況を確認し、排水の水質目標値に対しての汚染状況を確認する。 また、河川水等の健康項目検査および有害物質検査を実施し、環境汚染への対応として有害物質の検査を行っている。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 97.4%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 鳩川等河川水質検査 11 箇所、年 1 回実施。また、糞便性大腸菌群の分析を 2 地点で実施（鳩川亀甲橋、内川東堂橋南）。 ゴルフ場排水残留農薬検査 5 ゴルフ場、24 年度から年 1 回実施。 健康項目および有害物質検査において、検査対象物質が環境基準を超えたことはない。</p>

97	ごみ不法投棄監視清掃業務委託料		<p>(1) 事業の概要 不法投棄の定期的な監視を行うことにより、ごみの不法投棄の未然防止、不法投棄があった場合における迅速な撤去を実施し、地域環境の美化を図る。1月当たり概ね3回実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.1%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 監視活動によるごみ回収量は、28年度1回当たりと比較すると約10.3%増加傾向にあり、引き続き監視活動や啓発活動を実施し、地域環境の美化に努める。</p>
	当初予算額	237千円	
	予算現額	237千円	
	決算額	235千円	
①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野			
98 新	不法投棄監視カメラ購入経費		<p>(1) 事業の概要 夜間休日等監視が行き届かない時間帯などにごみの不法投棄が多いため、監視カメラの設置により未然の防止、不法投棄があった場合における行為者の把握などにより地域環境の美化を図る。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 以前は、監視カメラにより行為者の特定に至ったこともあったが、今回、ごみ不法投棄が多い山林などに監視カメラを設置したが、行為者の特定にまで至らなかった。 道路上のごみポイ捨てを監視する場合は、設置位置や複数台を運用するなどしないと車速が速すぎて行為者の特定が難しい。</p>
	当初予算額	108千円	
	予算現額	108千円	
	決算額	108千円	
①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野			
99	広域静苑組合負担金		<p>(1) 事業概要 1市3町で構成する火葬を行う組合の運営経費に係る負担金。組合規約に基づき、平等割100分の20、人口割100分の80の割合で負担。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 29年度は減額の負担となった。</p>
	当初予算額	6,738千円	
	予算現額	6,313千円	
	決算額	6,313千円	
①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野			
100	浄化槽設置管理事業特別会計繰出金		<p>(1) 事業の概要 浄化槽設置管理事業特別会計への繰出金。浄化槽設置事業に係る経費のうち、国庫補助金、起債を除く町費負担分。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 浄化槽設置管理事業特別会計は、当初の繰出金の範囲内にて実施することが出来た。</p>
	当初予算額	2,776千円	
	予算現額	2,776千円	
	決算額	2,776千円	
①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒暮らしの分野			

項3 清掃費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
101	埼玉西部環境保全組合負担金	(1) 事業の概要 1 市 3 町で構成するごみ処理を行う組合の運営経費に係る負担金。組合規約に基づき、平均割 100 分の 15、人口割 100 分の 10、搬入量割 100 分の 75 の割合で負担。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 29 年度は当初予算どおりの負担となった。	
	当初予算額		200,640 千円
	予算現額		200,640 千円
	決算額		200,640 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		
102	坂戸地区衛生組合負担金	(1) 事業の概要 2 市 3 町で構成するし尿および浄化槽汚泥の処理を行う組合の運営経費に係る負担金。組合規約に基づき、平等割 100 分の 20、人口割 100 分の 80 の割合で負担。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 29 年度は減額の負担となった。	
	当初予算額		23,712 千円
	予算現額		22,080 千円
	決算額		22,080 千円
	①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野		

■款 6 農林水産業費

項 1 農業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
103 新 補	臨時職員賃金	<p>(1) 事業の概要 農業委員会補助金の機構集積支援事業補助金を活用して農地の集積に向けた利用状況調査及び利用意向調査事務に係る臨時職員の任用</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当該補助事業の事業採択が年度途中の8月に採択されるため、その事業採択をもって事業実施となることから、当初予算では計上が困難なため、補正予算にて対応。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 29年度は町内全農地で利用状況調査を行い、遊休農地に対して土地所有者へ利用意向調査を行った。</p>	
	当初予算額		0千円
	予算現額		844千円
	決算額		844千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>		
104	減農薬栽培等奨励事業補助金	<p>(1) 事業の概要 埼玉県特別栽培認証制度の普及促進及び、環境保全型農業の奨励を図るために、認証を得た大豆生産農家等に対して補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 93.8%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 特別栽培は雑草や害虫対策に労力を要し、反収が減少するものの、ここ数年は取り組み農家数が増加する傾向にあり、平成 29 年度は 2 組合に 1,639,510 円支給した。</p>	
	当初予算額		1,749千円
	予算現額		1,749千円
	決算額		1,640千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>		
105	転作作物奨励事業補助金	<p>(1) 事業の概要 農家の公平性確保と転作作物の生産性向上のため、集団転作の手法でブロックローテーションを導入した農家等に対して補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 94.0%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 本補助金は、平成 26 年度から運用した。定着したブロックローテーションを継続し、転作推進、麦・大豆の作付拡大による生産性の向上を図った</p>	
	当初予算額		818千円
	予算現額		818千円
	決算額		769千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>		
106	農地流動化借手助成事業補助金	<p>(1) 事業の概要 町内の農用地の流動化を促進し、中核的農家の育成と農用地の有効利用を図るため、経営規模拡大を目指す農用地の借手農家に対し、農地流動化奨励金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算を上回る申請数となり、補正予算にて対応した。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成 29 年度・流動化合計面積 93.2ha・流動化率 17.3% (93.2ha/538a 田畑合計農地面積) 農地流動化奨励金 (延べ 38 件・99 筆)</p>	
	当初予算額		684千円
	予算現額		894千円
	決算額		840千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>		
107	多面的機能支援事業負担金	<p>(1) 事業の概要 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保管理を推進する事業。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.9%である。</p>	
	当初予算額		5,424千円
	予算現額		5,424千円
	決算額		5,417千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>		

		<p>(3) 成果及び評価並びに改善点 地区…鳩山町内泉井地区・須江地区・奥田地区・大豆戸地区 4 地区 成果…地区での自主的主体的な活動により、農地、水路等の見回りや草刈り、美化活動などが実施され環境保全が図られた。</p>						
108	<p>農業集落排水事業特別会計繰出金</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>26,541 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>26,541 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>26,541 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>	当初予算額	26,541 千円	予算現額	26,541 千円	決算額	26,541 千円	<p>(1) 事業の概要 農業集落排水事業特別会計への一般会計からの繰出金である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 繰出金によって施設の適正な稼働が図られた。</p>
当初予算額	26,541 千円							
予算現額	26,541 千円							
決算額	26,541 千円							
109	<p>農村公園管理委託料</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>3,787 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>3,687 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,685 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>	当初予算額	3,787 千円	予算現額	3,687 千円	決算額	3,685 千円	<p>(1) 事業の概要 ・施設管理業務 管理人：8 時間×1 人×347 日 芝刈り：8 時間×2 人×3 日 除草：6 時間×2 人×82 日 清掃：2 時間×1 人×153 日 剪定：649.8 m²</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.9%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 成果 来園者が四季折々に親しみ、楽しませるよう園内の清掃や管理等を行っている。 評価 老若男女を問わず来園者に喜ばれた。</p>
当初予算額	3,787 千円							
予算現額	3,687 千円							
決算額	3,685 千円							
110	<p>環境保全型農業直接支援対策費補助金</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>477 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>240 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>235 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>	当初予算額	477 千円	予算現額	240 千円	決算額	235 千円	<p>(1) 事業の概要 農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るためには、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、農業が本来有する自然循環機能を維持・増進することが必要である。そこで、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い「環境にやさしい農業」に取り組む農業者等に対する支援を行い、環境保全型農業の推進を図った。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 97.9%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 ・町内の有機農業に取り組む申請者に対し、栽培履行面積に交付単価を乗じて補助金を交付した。 ・交付実績は、申請者 2 団体に対して、交付額 234,912 円である。 ・今後は、申請期間の延長や複数回の募集など、申請の利便性を高めることを検討していく。</p>
当初予算額	477 千円							
予算現額	240 千円							
決算額	235 千円							
111	<p>経営所得安定対策推進事業費補助金</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>700 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>700 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>700 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>	当初予算額	700 千円	予算現額	700 千円	決算額	700 千円	<p>(1) 事業の概要 経営所得安定対策の実施に必要となる推進活動のうち、地域段階の事業実施主体が行う現場における推進活動や要件確認等に必要とする経費を鳩山町地域農業再生協議会へ補助した。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 経営所得安定対策の推進活動を円滑に行うことできた。</p>
当初予算額	700 千円							
予算現額	700 千円							
決算額	700 千円							

112	法人化推進事業費補助金		(1) 事業の概要 集落営農組合を法人化推進する補助金。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 3 集落営農組合(泉井、須江、大豆戸)について助成し、組合の円滑な運営に支援した。
	当初予算額	300 千円	
	予算現額	300 千円	
	決算額	300 千円	
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野		

■款 7 商工費

項 1 商工費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
113	商工会・つつじ祭補助金	<p>(1) 事業の概要 町の商工業の振興と安定した地域経済の発展と町の活性化を図り、商工業者の経営又は技術の改善発達のための事業、商工会に補助金を交付して地域発展を図る。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 商工会補助金 3,700,000 円、つつじ祭 800,000 円、商工会の安定運営と内容が充実したつつじ祭が実施できた。</p>	
	当初予算額		4,500 千円
	予算現額		4,500 千円
	決算額		4,500 千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>		
114	小規模企業経営資金利子補給金補助金	<p>(1) 事業の概要 町内の小規模企業者の事業資金の融資の利子の一部を補助して、経営の円滑化を促進し安定した中小企業の経営の発展に資するため。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町内の中小企業を取り巻く環境は厳しく、国・県の緊急融資は年々増加傾向であり、利子補給制度により中小企業の安定した健全経営を進めることができた。融資件数 86 件。融資を受けている企業数 41 社</p>	
	当初予算額		1,960 千円
	予算現額		1,960 千円
	決算額		1,960 千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒産業経済の分野</p>		
115	住宅リフォーム資金助成事業補助金	<p>(1) 事業の概要 個人住宅の質の向上と地域経済対策の一環として町内業者の経営安定を図る目的に住宅改修の経費の一部を補助する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。 当初予算を見込んだ件数を上回る申請があり、補正予算にて対応した。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 15 件の申請で 1,153,000 円の補助金を支給した。工事金額は総額で 26,952,960 円となり、町内業者への波及効果が図られた。</p>	
	当初予算額		900 千円
	予算現額		1,153 千円
	決算額		1,153 千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>		
116	企業誘致奨励金	<p>(1) 事業の概要 企業の誘致を推進することにより、産業の振興及び雇用機会の拡大を図り、本町経済の発展、町民生活の向上に資するため。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 1 件の申請で、企業奨励金 30,000,000 円を交付し、本町の経済発展、町民生活の向上が図られた。</p>	
	当初予算額		30,000 千円
	予算現額		30,000 千円
	決算額		30,000 千円
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>		

117	消費者行政関係消耗品費		(1) 事業の概要 地域社会における消費者問題解決力の強化に関する事業として、（消費者の安心・安全を確保するための取組）消費者生活啓発品としてボールペンを作成し、「188」ホットラインの普及活動等を実施する。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.7%である。 (3) 成果及び評価並びに改善点 消費生活活性化補助金を使用し消費者ホットライン「188」のボールペンとマグネットクリップを作成し、ホットラインを消費者に普及することにより、消費相談がしやすい環境づくりを行う事ができた。今まで以上に消費者行政の活性を図ることができた。
	当初予算額	1,100千円	
	予算現額	1,097千円	
	決算額	1,097千円	
	①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒暮らしの分野		

■款 8 土木費

項 2 道路橋りょう費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
118	県道改良工事に伴う用地取得業務委託料	<p>(1) 事業の概要 平成 27 年 3 月に締結した「県道岩殿・岩井線の整備に関する覚書」に基づき、町が県から委託を受けて実施する県道改良事業の物件調査業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 県事業の進捗の関係で、平成 29 年度に予定していた業務の実施を翌年度に見送ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成 30 年度に県において「用地測量」を実施し、その後、町が委託を受けて「物件調査業務」及び「用地交渉」を進めていく予定である。県と連携し、事業の円滑な推進を図っていく必要がある。</p>	
	当初予算額		6,000 千円
	予算現額		0 千円
	決算額		0 千円
	<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>		
119	町道第 1248 号線道路改良工事	<p>(1) 事業の概要 小用地内の町道第 1248 号線の幅員狭小区間、約 250m の道路改良事業である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 用地買収が完了したことによる設計変更、残土処分の見直し、人件費等の上昇により不足する工事請負費を補正予算で増額した。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 改良箇所については、道路幅員が狭く、車のすれ違いにも支障をきたす状況であったが、改良工事を実施したことにより、部分的ではあるが道路が拡幅され、利用者の通行時の安全に寄与することができた。</p>	
	当初予算額		13,414 千円
	予算現額		15,081 千円
	決算額		15,063 千円
	<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>		
120	町道管理業務委託料	<p>(1) 事業の概要 NT 地区及び亀井・今宿地区の主要町道等の維持・管理業務（路肩の清掃、除草、街路樹の剪定等）である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 維持補修業務の緊急対応のため、同類業務の同一科目内の「町道維持補修業務委託料」へ流用対応を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 主要町道等の街路樹の剪定及び除草を実施したことにより、良好な道路環境の維持と、歩行者等の交通安全の対策が図られた。</p>	
	当初予算額		13,557 千円
	予算現額		13,200 千円
	決算額		12,315 千円
	<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>		
121	町道維持補修業務委託料	<p>(1) 事業の概要 町内全域を対象とする道路施設等の維持補修業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 維持補修業務の緊急対応のため、同類業務の同一科目内の「町道管理業務委託料」から流用対応を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 道路上における危険箇所の早期補修等により、交通事故等の防止に努めた。</p>	
	当初予算額		4,150 千円
	予算現額		4,507 千円
	決算額		4,506 千円
	<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>		

122	町道修繕工事 交通安全対策工事		<p>(1) 事業の概要 町道第 8 号線外 5 路線の経年劣化した路面標示等の交通安全対策工事である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 98.9%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 外側線や停止線の路面標示工事を実施することにより、安全で快適な道路交通の確保が図られた。</p>
	当初予算額	3,150 千円	
	予算現額	3,150 千円	
	決算額	3,118 千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			
123	町道修繕工事 町道第 1323 号線外道路舗装修繕工事		<p>(1) 事業の概要 町道第 1323 号線、町道第 2 号線の舗装修繕工事である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札執行の結果により事業費の削減が図れた。また、工事が完了するまでの期間において、追加工事等の変更契約を想定し減額補正後の予算を確保しておいたが、結果として不用となったものである。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 老朽化した舗装面の修繕工事を実施することにより、通学児童等の交通事故防止と本町の道路交通体系の充実が図られた。</p>
	当初予算額	20,000 千円	
	予算現額	16,038 千円	
	決算額	14,792 千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			
124	町道修繕工事 町内全域町道舗装修繕工事		<p>(1) 事業の概要 町内全域を対象とする舗装修繕工事である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 89.0%である。町道補修工事等の緊急対応分を想定して、予算を確保しておいたものが、結果的に不用となったものである。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 年間単価契約業者へ指示書により指示するため、緊急性の高い補修に対応でき、道路交通の安全が図られた。</p>
	当初予算額	2,800 千円	
	予算現額	2,800 千円	
	決算額	2,494 千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			
125	橋りょう整備工事負担金		<p>(1) 事業の概要 都市計画道路入西・赤沼線橋りょう整備工事の負担金である。 坂戸市が事業主体となり、鳩山町は一般単独費と起債経費の 1/2 を負担している。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.9%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 都市計画道路入西赤沼線は、県道ときがわ坂戸線の渋滞緩和と坂戸市との交通円滑化を図ることを目的とし、平成 26 年 3 月に開通した。これにより坂戸西スマート IC との相乗効果により町の交通体系が充実した。</p>
	当初予算額	28,904 千円	
	予算現額	28,904 千円	
	決算額	28,903 千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			
126	橋りょう定期点検業務		<p>(1) 事業の概要 道路法施行規則の一部が改正され、平成 26 年 7 月から橋長 2m 以上の橋の点検は 5 年に 1 回の頻度を基本とし、健全性についても 4 段階に区分することが義務化されたため実施するものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札執行の結果により事業費の削減が図れたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 防災安全交付金を活用して橋りょう点検事業を実施した。点検が必要な橋りょうは町内に 105 橋あり、平成 27 年度は 40 橋、平成 28 年度は 30 橋、平成 29 年度は 28 橋の点検を完了させた。平成 30 年度までに全ての橋りょうの点検を完了させる予定である。</p>
	当初予算額	9,000 千円	
	予算現額	7,294 千円	
	決算額	7,293 千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			

127	町内橋りょう長寿命化修繕設計業務委託料		<p>(1) 事業の概要 過年度に実施した「橋りょう定期点検結果」等に基づき、橋りょうの長寿命化、安全性の確保を目的とした補修設計を行う業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札執行により事業費を削減できたこと、また、防災安全交付金の交付額が当初予算額の約53%であったため、事業規模を可能な範囲で縮小した。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 防災安全交付金を活用して高台寺橋橋りょう調査検討業務及び石坂地内の2826-1橋、2675-1橋の修繕設計業務を実施した。</p>
	当初予算額	16,000千円	
	予算現額	13,517千円	
	決算額	12,371千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			

項3 河川費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
128	準用河川堤防等除草業務委託料		<p>(1) 事業の概要 準用河川の堤防等の除草等を行う河川維持管理業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率91.2%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 堤防等の除草を実施することにより、良好な河川環境の維持が図れた。</p>
	当初予算額	2,780千円	
	予算現額	2,750千円	
	決算額	2,508千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			

項4 都市計画費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
129	耐震改修促進事業費補助金		<p>(1) 事業の概要 鳩山町耐震改修促進計画に基づき、原則、昭和56年5月31日以前に建てられた旧耐震基準が適用されている建築物を対象とし、診断(上限5万円)及び診断結果に基づき改修工事(上限20万円)を実施された方に補助金を交付する事業である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 補助対象建築物が建築後36年以上経過しており、耐震改修よりも建て替え等に大きく需要がシフトしていることが大きな要因の一つと考えられる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 ここ数年の実績は0件となっていたが、平成29年度の実績は、耐震診断の実績が1件であった。広報等で制度の周知を積極的に行い、引き続き、旧耐震基準の木造建築物の改修促進を図って行く必要がある。</p>
	当初予算額	250千円	
	予算現額	43千円	
	決算額	43千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			
130	今宿東土地区画整理事業特別会計繰出金		<p>(1) 事業の概要 既成市街地の再編と良好な住宅地の整備を目的として、今宿東土地区画整理事業を推進しているが、その財源として一般会計から繰出している。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 事業計画書作成業務、出来形確定測量業務の追加が発生し補正予算にて対応したため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 未整備区域内の下水道管布設工事、街路築造工事、建築物移転補償を実施することができ、事業の進捗が図られた。</p>
	当初予算額	88,738千円	
	予算現額	92,547千円	
	決算額	92,547千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			

131	毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合負担金		<p>(1) 事業の概要 市街化区域を中心に下水道を整備することにより、快適で衛生的な市街地整備を目的とした負担金である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成 26 年度から 5 か年計画 (H26~30 年度) で県道ときがわ坂戸線沿線の鳩山第 1 処理分区 (54.9ha) の下水道整備工事が開始され、当町の市街化区域内における公共下水道の未整備地区の都市環境の改善が図られている。</p>
	当初予算額	141,288 千円	
	予算現額	141,288 千円	
	決算額	141,288 千円	
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野			
132	おしゃもじ山公園管理業務委託料		<p>(1) 事業の概要 おしゃもじ山公園区域内の除草作業及び樹木剪定・伐採等の管理業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 必要な追加管理業務が発生し、同類業務の同一科目内の委託料から流用対応を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 公園内の適正な管理に努めることにより、良好な公園環境が保たれている。</p>
	当初予算額	827 千円	
	予算現額	967 千円	
	決算額	967 千円	
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野			
133	ニュータウン内公園・緑地管理業務委託料		<p>(1) 事業の概要 ニュータウン内都市公園及び緑地の除草及び樹木剪定・伐採等の管理業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 同類業務の同一科目内委託料で必要な管理業務が発生し、流用対応を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 公園及び緑地の適正な維持管理に努めているが、ここ数年樹木の成長等による苦情が多く寄せられている。 限られた予算の中で、適切な維持管理を行っていく必要がある。</p>
	当初予算額	21,799 千円	
	予算現額	21,640 千円	
	決算額	21,640 千円	
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野			
134	親水公園植栽管理業務委託料		<p>(1) 事業の概要 親水公園内の除草及び植栽の維持管理を行う業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 見積徴取した結果、事業費の削減が図られたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 公園内の適正な管理に努めることにより、良好な公園環境が保たれている。</p>
	当初予算額	597 千円	
	予算現額	551 千円	
	決算額	535 千円	
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野			
135	親水公園芝生管理業務委託料		<p>(1) 事業の概要 親水公園内多目的広場の芝生の維持管理を行う業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 見積徴取した結果、事業費の削減が図られたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 公園内の適正な管理に努めることにより、良好な公園環境が保たれている。</p>
	当初予算額	408 千円	
	予算現額	324 千円	
	決算額	324 千円	
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野			

136	今宿地区外都市公園等清掃・植栽管理業務委託料		<p>(1) 事業の概要 公園トイレの清掃及び公園・緑地の除草、低木剪定等の維持管理業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 公園内の適正な管理に努めることにより、良好な公園環境が保たれている。</p>
	当初予算額	3,197 千円	
	予算現額	3,186 千円	
	決算額	3,186 千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野</p>			
137	公園園名板設置工事		<p>(1) 事業の概要 老朽化しているニュータウン公園園名板の撤去・設置工事である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 見積徴取した結果、事業費の削減が図られたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 良好な公園環境が保たれている。</p>
	当初予算額	185 千円	
	予算現額	185 千円	
	決算額	180 千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野</p>			

■款 9 消防費

項 1 消防費

No.	事業	事業の概要及び成果	
138	西入間広域消防組合負担金	<p>(1) 事業の概要 毛呂山町・越生町・鳩山町の3町により構成組織される、西入間広域消防組合の常備消防費及び非常備消防費の負担金。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 98.8% 不用額 3,413,298 円は、非常備消防費精算による戻入。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 消防・救急業務を西入間広域消防組合で共同処理することにより、業務の効率化と経費削減が図られている。</p>	
	当初予算額		285,569 千円
	予算現額		285,182 千円
	決算額		281,768 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒		
139	防災行政無線設備保守点検委託料	<p>(1) 事業の概要 災害等の発生時における地域住民へ適切な情報伝達を行うための、防災行政無線設備の定期保守点検業務。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率：100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 当該点検作業により、機器の不具合箇所等の発見がなされ、早急な修繕対応を実施することで、災害等の不測の事態に備えられている。</p>	
	当初予算額		4,660 千円
	予算現額		4,120 千円
	決算額		4,119 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本		
140 新	洪水・土砂災害ハザードマップ作成業務委託料等（印刷製本費含む）	<p>(1) 事業の概要 国土交通省が指定した洪水浸水想定区域図及び埼玉県が指定した土砂災害警戒区域等を反映した洪水・土砂災害ハザードマップの新規作成及び町民への配布。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率：97.2% 入札等の結果により事業費の削減が図れたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 近年、全国的に、大雨による大規模な洪水や土砂災害が、毎年発生していることから、水害に対する防災意識も高まっている中で、洪水浸水想定や新たに土砂災害警戒区域等も掲載した洪水・土砂災害ハザードマップの作成及び配布を行ったことで、町民に対するより一層の防災意識の啓発を図ることができた。</p>	
	当初予算額		4,968 千円
	予算現額		2,193 千円
	決算額		2,131 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本		
141	自動体外式除細動器（AED）借上料	<p>(1) 事業の概要 救命救急活動の一助としての、町有施設へのAEDの常設。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率：100%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成29年度においては、新たに開設された「地域包括ケアセンター」に1台新規設置を行い、既存設置機器2台の更新を行った。</p>	
	当初予算額		843 千円
	予算現額		765 千円
	決算額		765 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本		
142	防災情報メール配信サービス使用料	<p>(1) 事業の概要 災害等発生時における地域住民へ適切な情報伝達である防災行政無線放送のフォロー手段としての、防災無線放送内容のメール配信サービス。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.9%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 防災行政無線放送は、建物内にいる場合や大雨時などにおいては、聞き</p>	
	当初予算額		843 千円
	予算現額		843 千円
	決算額		842 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本		

		取りづらくなることから、放送内容を確実に確認する手段として有効な手段となっている。	
143 新	鳩山小学校防災倉庫移設等工事	(1) 事業の概要 鳩山小学校正門と学童保育施設の間付近に設置されている防災倉庫及び動物飼育小屋の解体と花壇の補修を行い、防災倉庫については、東側駐車場内に移設したものを。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率：99.4% (3) 成果及び評価並びに改善点 防災倉庫及び花壇については補修の必要性があったこと、また、学童保育施設入口付近が手狭であったことなどが懸案であったために当該工事を実施したが、それぞれの懸案が解決された。	
	当初予算額		1,437 千円
	予算現額		1,412 千円
	決算額		1,404 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本		
144	自主防災組織育成事業補助金	(1) 事業の概要 災害発生時における初期の防災活動を担う自主防災組織活動の支援、育成を図るため活動費及び資機材等の購入費の一部助成。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率：92.7% 防災訓練実施費用のみの実績となったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 前年度においては、補助実績がなかったが、平成 29 年度においては、大橋地区において防災訓練が行われ、その訓練費用に対し 1 件の補助実績があった。今後も、引き続き、自主防災組織単位での防災訓練の実施について、区長・自治会長会議等での周知を図り、地域における自主防災活動の推進を図りたい。	
	当初予算額		100 千円
	予算現額		11 千円
	決算額		10 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本		

■款 10 教育費

項 1 教育総務費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
145	鳩山町立小中学校少人数指導 学習支援事業（賃金）	<p>(1) 事業の概要 小中学校における 35 人学級編制実現のため、町費任用の臨時的任用講師を小学校へ 2 名、中学校へ 3 名配置。（年間小学校 210 日、中学校 210 日勤務、週 5 日、1 日あたり 7 時間 45 分勤務。中学校のみ時間外勤務 110 時間/年）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 全学年において 1 クラス 35 人以下の学級編制とした結果、きめ細やかな指導が可能となり、学力向上とともに、生徒指導上でも大きな成果が表れた。平成 27 年 6 月に実施したアンケートでも約 8 割の保護者が、学力向上や、生活指導の充実に効果があったと答えている。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		12,825 千円
	予算現額		10,887 千円
	決算額		10,887 千円
	<p>①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>		
146	小学校学習支援事業（賃金）	<p>(1) 事業の概要 きめ細やかな学習ができるように、小学校 3 名の町費による臨時的任用講師を配置（小学校：年間 180 日勤務、週 5 日、1 日あたり 6 時間勤務）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 講師を配置することで、少人数指導や教員 2 名による指導が可能となり、個に応じたきめ細やかな対応、及び基礎的基本的内容の徹底を図ることができた。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		4,860 千円
	予算現額		4,860 千円
	決算額		4,860 千円
	<p>①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>		
147	さわやか相談員（賃金）	<p>(1) 事業の概要 鳩山中学校内にあるさわやか相談室内に相談員 1 名を配置（年間 235 日、週 5 日、1 日 5 時間勤務）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 98.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 不登校生徒や相談室登校の生徒、その保護者に対する専門的立場での相談活動を行った。不登校生徒を減らし、相談室登校生徒を教室復帰させるなどの効果があった。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		1,645 千円
	予算現額		1,645 千円
	決算額		1,617 千円
	<p>①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>		
148	小学校費英語講師（賃金）	<p>(1) 事業の概要 小学校に英語講師 1 名を配置（小学校 3 校分/勤務時間は最大年間 625 時間※打合わせ分 210 時間含む）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.1%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 担任の専門性不足分野を専門的な立場で補助し、担任と協力して児童の指導にあたり、英語の楽しさを実感させるとともに、英語好きな児童を多く育てることができた。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		938 千円
	予算現額		938 千円
	決算額		930 千円
	<p>①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>		

149	総合的な学習事業補助金		(1) 事業の概要 町内小中学校の児童・生徒の積極的な体験活動の推進や、個々の活動を重視した調べ学習、また、国際交流活動など活動しやすい環境づくりのための1校あたり40,000円の補助。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100% (3) 成果及び評価並びに改善点 亀井小:農業体験、地域ふれあい活動、国際理解教育、昔を学ぶ会など 今宿小:探検・発見・鳩山町、大豆栽培、英語活動、みそづくりなど 鳩山小:鳩山町を有名にしよう、大豆博士になろう、お米博士になろう、ワールドリサーチ、職業調べなど 鳩山中:基礎学習(自然・環境)、進路学習(職場体験)、国際交流、自国理解、進路学習、表現活動など 今後も補助を継続していきたい。
	当初予算額	160千円	
	予算現額	160千円	
	決算額	160千円	
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野			
150	学校応援団事業補助金		(1) 事業の概要 地域のボランティアや有識者に協力者になってもらい、防犯活動や学校の環境整備、授業の補助等に参加してもらうための事業補助で、1校あたり40,000円の補助。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率100% (3) 成果及び評価並びに改善点 各学校において、登下校時の見守り活動や、学校花壇や校庭の除草作業などの環境整備活動、ほか体験授業時の講師等の分野等で地域との協力が図れている。家庭・地域全体で学校教育を支援する体制が整えられている。今後も継続していきたい。
	当初予算額	160千円	
	予算現額	160千円	
	決算額	160千円	
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野			

項2 小学校費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
151	教育用パソコン借上料(小学校3校分)		(1) 事業の概要 町内の小学校にあるパソコン教室内における機器及び学習ソフト類の賃貸に係る経費 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率98.5% (3) 成果及び評価並びに改善点 各小学校で児童がパソコン類に触れる機会や調べ学習、パソコンを用いた学習の際に活用されている。H30年度9月に入替えを予定している。今後も継続していきたい。
	当初予算額	3,614千円	
	予算現額	3,614千円	
	決算額	3,560千円	
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒			
152	亀井小学校通学バス運行経費		(1) 事業の概要 亀井小学校の児童の下校時における防犯と安全確保を目的とし通学バスを運行している。(希望者を地域の拠点まで送る) 平成29年度はバス利用者48人、運行日数135日、378便、利用児童数延べ5,328人、走行距離5,189*。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率80.0% 学校行事の関係で当初見込んだ運行日の減少、点検手数料、修繕料及び代替車両の賃借料等の執行が見込みを下回ったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 学校及び保護者から好評である。今後も継続していきたい。
	当初予算額	1,529千円	
	予算現額	1,429千円	
	決算額	1,224千円	
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒			

153 新	今宿小学校エレベーター主モーター修理工事		(1) 事業の概要 今宿小学校エレベーター主モーターの焼損による故障に伴い修繕工事を実施した。同モーターは、設置より43年が経過し、既に製造終了となっているため、交換ではなく、修繕（巻き直し）を施した後に再度取付ることで対応した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 修理工事実施後は、問題なく使用できている。
	当初予算額	0千円	
	予算現額	1,296千円	
	決算額	1,296千円	
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒			
154 新	鳩山小学校受水槽光透過防止塗装工事		(1) 事業の概要 受水槽の塗装が落ちたことにより、受水槽内に日光が入ってしまう状況であり、それによる藻の発生等を含め、飲料水が汚染される危険性が高く、衛生面を第一とし全面的に塗装を実施した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 受水槽の外部高圧洗浄を施し、受水槽用塗料（サンカット）塗装工事により、飲料水への汚染等、危険性を回避することができた。 全面的な塗装により、受水槽内への衛生面について、問題なく使用できるようになった。
	当初予算額	598千円	
	予算現額	598千円	
	決算額	598千円	
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒			

項3 中学校費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
155	ボランティア相談員報償		(1) 事業の概要 相談・援助や地域の情報収集及びさわやか相談員の補助を目的としてボランティア相談員1名を配置。配置場所：さわやか相談室。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.4% (3) 成果及び評価並びに改善点 さわやか相談員が家庭や小学校訪問をしている。そのさわやか相談員が不在の際には、相談室登校生徒や保護者からの電話に対応し、円滑な相談室運営を可能とした。
	当初予算額	1,080千円	
	予算現額	540千円	
	決算額	537千円	
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野			
156	教務・教育用パソコン、教育用タブレットPC借上料		(1) 事業の概要 校務・教職員用のパソコン等機器及びパソコン教室内の機器類に係る賃借料 追加：教育用タブレットPC・モバイルルーター 各学校2台ずつ設置（H28.5～）インターネットを活用した授業展開を目的とし、2年前の平成28年5月に、教師用として、試行的（試験運用的）に各校2台、計8台のモバイル型のルーターとタブレットパソコンを配置した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.9% (3) 成果及び評価並びに改善点 インターネットなどを通じた豊富なデジタルデータや写真・図表を使用した資料作成が表現として可能となったことにより、「グループでの話し合いなどの過程で、クラス全体での共有が可能となり、効率的な授業が展開できた。表現が多様化するなどの効果があるため、タブレットPCなどが子供たち一人一人に行き渡れば、さらに効果的、主体的、対話的で深い学びの実現が果たされると考えられる。
	当初予算額	5,274千円	
	予算現額	5,274千円	
	決算額	5,270千円	
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒			

157	英会話指導業務委託料		(1) 事業の概要 A L T (外国人指導教諭) を中学校並びに小学校を対象に 1 人配置。勤務内容は 1 日 5 時間、年間最大 995 時間。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 A L T の指導により、コミュニケーション分野においても小中学校を通して英語の授業に抵抗なく馴染んでいける環境となっている。中学生においては、英語弁論大会等への貢献度等も高く評価されている。今後も継続していきたい。
	当初予算額	3,916 千円	
	予算現額	3,916 千円	
	決算額	3,916 千円	
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野			
158	学力検査業務委託料		(1) 事業の概要 中学 1～2 年生の学力テスト 1 回分/3 年生の学力テスト 3 回分の公費負担 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 1～2 年生の学力検査の結果は学習の理解度の判定資料に、3 年生の結果は高校進学等の進路指導の参考資料として活用している。今後も継続していきたい。
	当初予算額	695 千円	
	予算現額	662 千円	
	決算額	662 千円	
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野			
159 新	救助袋取付具交換工事		(1) 事業の概要 消防設備点検により救助袋取付具下部腐食として不良箇所の報告を受けたため、緊急災害時等に備え、生徒の安全を第一とし交換工事を実施した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 94.8% (3) 成果及び評価並びに改善点 消防設備点検による不良箇所の指摘により、西校舎 2 階西側ベランダ、西校舎 3 階東側、西側の各ベランダ、計 3 箇所の既存撤去を含めた救助袋取付具下部腐食交換工事により、緊急時における安全を確保することができた。
	当初予算額	638 千円	
	予算現額	638 千円	
	決算額	605 千円	
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒			

項 4 幼稚園費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
160	未就園児保育体験補助員（賃金）		(1) 事業の概要 3 歳児と保護者を対象に幼稚園生活の体験をする。 1 回 1 時間 30 分～3 時間 30 分程度 年間 15 回 実施 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 90.8 % 降雪の為 1 回中止した。 (3) 成果及び評価並びに改善点 参加延人数 194 組の親子 保育体験を重ね、園の施設や同年齢の友だちとかかわることで、入園後の園生活が円滑に始められている。また、保育体験で在園児の活動状況を実際に見たり、職員に子育てや園生活に向けての相談をする機会となっていて、親子共に園生活に向けて安心感の一助になっている。
	当初予算額	141 千円	
	予算現額	141 千円	
	決算額	128 千円	
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野			

161	預かり保育補助員（賃金）		(1) 事業の概要 保護者の就労や家庭の都合により、幼稚園教育時間終了後に、保育を要する園児を預かる。1回 400円、おやつ教材費1回50円 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100% (3) 成果及び評価並びに改善点 預かり保育日数 194日、利用延べ人数 801人 預かり保育料 320,400円 1人当たりの平均利用回数 21.0回 保護者にとって安心して子どもを預けられる場として好評である。
	当初予算額	672千円	
	予算現額	622千円	
	決算額	622千円	
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野			
162	幼稚園就園奨励費補助金		(1) 事業の概要 町内に住む、未就園児の幼稚園就園奨励と保育料の保護者負担軽減のため、園児と生計を一にしている父母等の町民税課税額に応じて補助金を交付。国庫補助事業。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 96.1% (3) 成果及び評価並びに改善点 私立幼稚園8園に在園する20人に対し、2,281,100円を交付。事務費補助として29,000円を私立幼稚園に交付。保護者の負担軽減に寄与している。
	当初予算額	2,037千円	
	予算現額	2,403千円	
	決算額	2,311千円	
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒人づくりの分野			

項5 生涯教育費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																				
163	家庭教育学級事業経費		(1) 事業の概要 平成27年度から子供たちの健全育成のため、各小・中学校PTAで取組まれている。家庭教育学級の年間事業の中に「親学講座」の学習活動を位置付けることにし、事業の見直しを行いました。 平成29年度は、各小・中学校PTAが幅広く家庭教育の効果的な活動の推進を図り、更に児童・生徒の健全育成と家庭教育の充実、実現のため「家庭教育学級」と位置付け、小学校2校、中学校1校の計3校が実施いたしました。 家庭教育学級																			
	当初予算額	60千円																				
	予算現額	60千円																				
	決算額	44千円																				
①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒人づくりの分野		<table border="1"> <thead> <tr> <th>日時</th> <th>会場</th> <th>内容</th> <th>主催</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10/16(月)</td> <td>今宿小学校家庭科室</td> <td>・レジンアクセサリ製作 ・給食試食会</td> <td>今宿小学校PTA 家庭教育学級</td> <td>29名</td> </tr> <tr> <td>1/17(水)</td> <td>鳩山小学校家庭科室</td> <td>・調理実習「みんなで作ろう 朝ごはん」</td> <td>鳩山小学校PTA 家庭教育学級</td> <td>21名</td> </tr> <tr> <td>1/15(月) 2/5(月)</td> <td>県立鳩山高校ほか</td> <td>高校見学会</td> <td>鳩山中学校PTA 家庭教育学級</td> <td>57名</td> </tr> </tbody> </table>	日時	会場	内容	主催	参加者	10/16(月)	今宿小学校家庭科室	・レジンアクセサリ製作 ・給食試食会	今宿小学校PTA 家庭教育学級	29名	1/17(水)	鳩山小学校家庭科室	・調理実習「みんなで作ろう 朝ごはん」	鳩山小学校PTA 家庭教育学級	21名	1/15(月) 2/5(月)	県立鳩山高校ほか	高校見学会	鳩山中学校PTA 家庭教育学級	57名
日時	会場	内容	主催	参加者																		
10/16(月)	今宿小学校家庭科室	・レジンアクセサリ製作 ・給食試食会	今宿小学校PTA 家庭教育学級	29名																		
1/17(水)	鳩山小学校家庭科室	・調理実習「みんなで作ろう 朝ごはん」	鳩山小学校PTA 家庭教育学級	21名																		
1/15(月) 2/5(月)	県立鳩山高校ほか	高校見学会	鳩山中学校PTA 家庭教育学級	57名																		
		(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 本年度において、「家庭教育学級」の事業実施状況は小学校2校、中学校1校であった。児童・生徒の健全育成と家庭教育の充実、実現のためには本事業のあり方について再度検証する必要があります。																				

164	第3回「言っぺんべー・聞いてんべー大会」		<p>(1) 事業の概要 少子高齢化・高度情報化・グローバル化が進む今日、あるテーマに基づき町民等が自分の意見を発表する機会を設けるとともに、様々な立場の人々の意見に耳を傾け、意見の違いを互いに認め合う寛容な考え方を通して町民等の交流を図ることを目的に実施いたしました。 日 時：平成29年11月3日（祝）13:30～15:30 場 所：鳩山幼稚園ホール テーマ：①「仕事について」 ・昔、していた仕事について ・今の仕事について ・将来やってみたい仕事について ②「私の楽しみについて」 ・昔楽しみにしていたことについて ・今楽しみにしていることについて ・これから楽しみにしたいことについて</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 発表者：12人（小学生6人 中学生2人 高校生2人 一般2人） 観覧者：約80人</p>
	当初予算額	39千円	
	予算現額	39千円	
	決算額	37千円	
①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒人づくりの分野			
165	図書館図書資料費		<p>(1) 事業の概要 図書資料などを購入し整理・保存して町民等に提供することにより、町民の教育と文化の発展に寄与する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率99.9%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町民の生涯学習と文化発展のため、図書館における選定図書並びに利用者からのリクエスト図書として、一般書、児童書、絵本などの資料の購入を図ることができ、図書館施設における図書資料の充実が図れた。今後も図書館の利用者や図書館協議会の意見を踏まえ、図書資料の計画的な購入など充実を図っていきたい。</p>
	当初予算額	3,000千円	
	予算現額	3,000千円	
	決算額	3,000千円	
①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒			
166	南比企窯跡群国指定史跡化事業経費（調査・保存活用）		<p>(1) 事業の概要 南比企窯跡群の国史跡指定化の意見具申の際の資料となる南比企窯跡群総括報告書の刊行に向け、学術評価委員会を開催した。また、鳩山の粘土を使った焼き物づくり体験や復元古代窯を活用した焼成実験などの事業を実施した。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 南比企窯跡群総括報告書の刊行にかかる費用を計上していたが、報告書の完成が遅れたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 南比企窯跡群総括報告書の刊行に向けた資料作成等を進めることができた。</p>
	当初予算額	2,890千円	
	予算現額	880千円	
	決算額	743千円	
①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒人づくりの分野			

項6 生涯スポーツ費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
167	レクリエーション施設利用補助金		<p>(1) 事業の概要 当町には公共のプールがないことから、夏季における町民レクリエーション活動の場として、関係施設と契約を締結し、その利用料の一部補助を行うもの。</p>
	当初予算額	261千円	
	予算現額	96千円	
	決算額	96千円	

	①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 天候不順が続いたこともあるが、補助対象者を幼児から中学生までと変更したことによる大人の利用減少とともに子どもの利用も減少したと考えられる。						
168	鳩山町体育協会補助金 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,665千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>1,665千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,665千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒	当初予算額	1,665千円	予算現額	1,665千円	決算額	1,665千円	(1) 事業の概要 町内における各種スポーツ団体を統轄し、スポーツの普及発展に努め、町民の健康維持増進と明るく町づくりを目指すもの。
当初予算額	1,665千円							
予算現額	1,665千円							
決算額	1,665千円							
		(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%						
		(3) 成果及び評価並びに改善点 町民体育祭をはじめ、駅伝大会及び正月マラソン大会等への参加者が増加している。今後も各種事業を通して町民の健康維持増進と交流の機会を提供するため、体育協会関係者等の意見を踏まえ、継続して実施していきたい。						
169	鳩山町スポーツ少年団本部補助金 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>785千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>785千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>785千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒生涯学習課 ②総合計画⇒	当初予算額	785千円	予算現額	785千円	決算額	785千円	(1) 事業の概要 スポーツによる、青少年の健全育成を目的とする。
当初予算額	785千円							
予算現額	785千円							
決算額	785千円							
		(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%						
		(3) 成果及び評価並びに改善点 少子化が進むなか、スポーツを通じて仲間づくりや、規律などを学ぶことができる。 今後も各種事業を通して子どもたちの健康増進と交流の機会を提供するため、スポーツ少年団関係者等の意見を踏まえ、継続して実施していきたい。						

項7 給食センター費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
170	既設学校給食センター解体撤去及び外構工事設計業務委託料 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>3,240千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>2,808千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>2,808千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒	当初予算額	3,240千円	予算現額	2,808千円	決算額	2,808千円	(1) 事業の概要 既設学校給食センター解体及び撤去工事に係る設計業務。 新学校給食センター外構工事全般に係る設計業務
当初予算額	3,240千円							
予算現額	2,808千円							
決算額	2,808千円							
		(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%						
		(3) 成果及び評価並びに改善点 既設施設の解体撤去と新規施設に係る外構全般の設計について、関係業者等との連携により円滑に履行できた。						
171	小・中学校配膳室改修工事監理業務委託料 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>767千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>594千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>594千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒	当初予算額	767千円	予算現額	594千円	決算額	594千円	(1) 事業の概要 新学校給食センターの建設に伴って、食缶等を専用のコンテナに積込む配送方式となるため、コンテナ配送に対応するための小・中学校配膳室改修工事の監理業務。
当初予算額	767千円							
予算現額	594千円							
決算額	594千円							
		(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100%						
		(3) 成果及び評価並びに改善点						

		コンテナ配送に対応するため、亀井小・鳩山小・鳩山中学校の既設配膳室改修工事に対し、施工業者とも連携し、円滑に履行できた。										
172	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">学校給食センター改築工事監理業務（繰越明許費）</td> </tr> <tr> <td>当初予算額</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>5,352千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>4,920千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒</td> </tr> </table>	学校給食センター改築工事監理業務（繰越明許費）		当初予算額	0千円	予算現額	5,352千円	決算額	4,920千円	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		<p>(1) 事業の概要 平成28年度よりの継続事業 新学校給食センターの改築工事を円滑・適正に遂行するための工事監理業務。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 92% 繰越明許費の設定を行い、平成29年度に事業を繰り越したものの。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 新学校給食センター改築工事の平成29年度工事分を滞りなく完了させるため町及び施工業者との連携を密にし、改築工事を円滑に履行できた。</p>
学校給食センター改築工事監理業務（繰越明許費）												
当初予算額	0千円											
予算現額	5,352千円											
決算額	4,920千円											
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒												
173	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">既設学校給食センター解体撤去及び外構工事</td> </tr> <tr> <td>当初予算額</td> <td>30,200千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>29,040千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>29,030千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒</td> </tr> </table>	既設学校給食センター解体撤去及び外構工事		当初予算額	30,200千円	予算現額	29,040千円	決算額	29,030千円	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		<p>(1) 事業の概要 既設学校給食センター解体及び撤去工事。 新学校給食センター外構全般に係る工事(駐車場整備など)。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.9%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 既設施設の解体撤去と新規施設に係る外構全般(主に駐車場の)の施工について、町及び関係業者等との連携により円滑に施工できた。</p>
既設学校給食センター解体撤去及び外構工事												
当初予算額	30,200千円											
予算現額	29,040千円											
決算額	29,030千円											
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒												
174	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">小・中学校配膳室改修工事</td> </tr> <tr> <td>当初予算額</td> <td>6,500千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>6,500千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>6,426千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒</td> </tr> </table>	小・中学校配膳室改修工事		当初予算額	6,500千円	予算現額	6,500千円	決算額	6,426千円	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		<p>(1) 事業の概要 新学校給食センターの建設に伴い、食缶等を専用のコンテナにて配送するための、小・中学校配膳室改修工事。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 98.8%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 コンテナ配送に対応するため、亀井小・鳩山小・鳩山中学校の既設配膳室改修工事を滞りなく施工できた。</p>
小・中学校配膳室改修工事												
当初予算額	6,500千円											
予算現額	6,500千円											
決算額	6,426千円											
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒												
175	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">学校給食センター改築工事（繰越明許費）</td> </tr> <tr> <td>当初予算額</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>344,958千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>305,073千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒</td> </tr> </table>	学校給食センター改築工事（繰越明許費）		当初予算額	0千円	予算現額	344,958千円	決算額	305,073千円	①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒		<p>(1) 事業の概要 平成28年度よりの継続事業 新学校給食センターの建設(建築、電気設備、給排水衛生設備、空調設備、排水処理施設設備、外構工事一式)工事。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 88.4% 繰越明許費の設定を行い、平成29年度に事業を繰り越したものの。 繰越明許費のため29年度で減額補正ができなかった。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 学校給食センター改築工事の第Ⅱ期工事分(工事割合70%)が完了。 新学校給食センターが工事期間内に滞りなく完成した。</p>
学校給食センター改築工事（繰越明許費）												
当初予算額	0千円											
予算現額	344,958千円											
決算額	305,073千円											
①所管課⇒教育総務課 ②総合計画⇒												

資料 1 - (2) 新規事業・主要事業の実施概要（特別会計・企業会計）

①国民健康保険特別会計

■款 8 保健事業費

項 1 特定健康診査等事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	特定健康診査等業務委託料	<p>(1) 事業の概要 国民健康保険被保険者のうち 40 歳から 74 歳を対象とし、保健センターが指定した受診日に受ける「集団健診」と被保険者が指定の医療機関にて受ける「個別健診」の受診費用の補助を行っている。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込みより受診者が少なかったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 今後も、特定健診の受診率向上を図り、生活習慣病等の重症化予防及び医療費の抑制に努めていく。</p>	
	当初予算額		11,515 千円
	予算現額		10,128 千円
	決算額		9,085 千円
	①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
2	国保保健指導事業委託料	<p>(1) 事業の概要 国民健康保険被保険者のうち 40 歳から 74 歳を対象とし、生活習慣病予防と生活習慣の改善、未受診者の受診勧奨と 1 次予防対策を目的として保健指導等を 10/10 の補助事業として実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込みより対象者が少なかったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 未受診者受診勧奨を実施。法定の特定保健指導に該当になる前の段階の被保険者に、早期の生活習慣改善のための保健指導を実施した。</p>	
	当初予算額		3,570 千円
	予算現額		3,165 千円
	決算額		3,165 千円
	①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
3	生活習慣病重症化予防事業負担金	<p>(1) 事業の概要 糖尿病患者の重症化を予防し、国保被保険者の健康維持、医療費の適正化を図る。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 埼玉県国保連合会の共同事業で、県内被保険者の総数等の増加により当初見込みより負担割合が減少した。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 継続的に鳩山町国保被保険者に生活習慣病重症化予防に係る保健指導を実施していく。</p>	
	当初予算額		2,047 千円
	予算現額		1,287 千円
	決算額		1,207 千円
	①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
4	共同研究事業負担金	<p>(1) 事業の概要 国立大学法人金沢大学との保健事業の共同で、国民健康保険データベース（KDB）を活用して、本町に適する効率的な保健指導を行うための調査・研究を行い、地域の健康状態の向上を図る。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 KDB データの分析により、本町の健康課題が見えて、課題に対する処方箋を作成でき、データヘルス計画の策定に大きく貢献した。</p>	
	当初予算額		968 千円
	予算現額		968 千円
	決算額		967 千円
	①所管課⇒町民課 ②総合計画⇒暮らしの分野		

②土地区画整理事業特別会計

■款1 事業費

項1 今宿東事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1 補	出来形確認測量業務委託料	<p>(1) 事業の概要 換地計画の策定に先立って、現地に標示されている街区点や画地点の位置を測定し、街区及び画地、道路などの公共施設用地の位置、形状、面積を確認する測量業務である。</p> <p>・主な業務内容は以下のとおり ①基準点を測量する基本測量 ②街区点及び画地点などを測量する出来形確認測量 ③境界杭の復元を行う復元測量[691点(石杭設置：138点/金属標設置：553点)]</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 従前地分筆に伴う仮換地分割が発生したことなどにより、当初見込んでいた点数よりも復元測量点数が増加したことから、増額補正を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 換地計画作成のために街区及び画地点、公共施設用地について測量を行い、形状や面積の確認を行った。事業完了に向けて事業の進捗が図られた。</p>	
	当初予算額		13,877千円
	予算現額		19,539千円
	決算額		19,538千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
2 新	換地計画書等作成業務委託料	<p>(1) 事業の概要 「換地処分」に必要な各種調書等の作成及び区画整理事業に係る登記手続きの準備にあたって建物登記簿を調査するための業務である。</p> <p>・主な業務内容は以下のとおり ①公共施設用地の消滅・帰属に関する図書の作成 ②換地計画書縦覧図書の作成 ③建物調査簿の作成 ④事業計画の変更</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札執行の結果等により事業費の削減が図れたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 事業計画の変更、換地計画書の作成及び区画整理登記の調査を行うことができ、事業完了に向けて事業の進捗が図られた。</p>	
	当初予算額		34,539千円
	予算現額		28,803千円
	決算額		28,777千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
3	県道ときがわ坂戸線ほか下水道管布設工事	<p>(1) 事業の概要 ○県道ときがわ坂戸線 (W=17.5 m)、特 4-2 号線 (W=4.0 m) 管渠工 (φ200 mm L=43.3m)、マンホール工、取付管及びます工、除根工、その他</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 移転補償時点で本管に接続できなかった地権者に対する下水道管布設工事の追加があり、工事費の不足分を予算流用したため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 工事を実施できたことにより、事業完了に向けて事業の進捗が図られた。</p>	
	当初予算額		3,348千円
	予算現額		4,247千円
	決算額		4,247千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		

4	第5街区4画地ほか宅地整備工事		<p>(1) 事業の概要 ○第5街区4から6の画地における宅地整地工事である。 (A=1,322㎡、土工、法面工、擁壁工、雑工)</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 地権者と事業実施に係る調整を行った結果、工事の実施が不要となり事業費の減額補正を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 工事を実施しなかったため、予算執行としての成果はないが、地権者との調整のなかで、事業完了に向けて事業の進捗が図られた。</p>
	当初予算額	4,750千円	
	予算現額	0千円	
	決算額	0千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			
5	道路築造工事		<p>(1) 事業の概要 ○県道ときがわ坂戸線ほか道路築造工事：（前払金：10,620,000円） 延長L=87m（県道L=81.0m、特4-2号L=5.7m）、幅員W=4.0-17.5m、 車道及び歩道の路盤工・舗装工、排水構造物工、区画線工、破線撤去工、付帯工、仮設工 ○区6-12号線街路築造工事：（3,979,800円） 延長L=36.2m、幅員W=6.0m、土工（掘削・運搬）、車道路盤工・舗装工、排水構造物工、区画線工、撤去工、付帯工、仮設工 ○区6-12号線マンホール嵩上げ工事：（106,812円）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 県道ときがわ坂戸線ほか道路築造工事を進めるなかで、工事の進捗に遅れが生じ、年度内完了が困難と見込まれたことから補正予算（第3号）において繰越明許費の設定を行い、翌年度に事業費の繰越を行ったため。（翌年度繰越額：17,636千円）</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 県道ときがわ坂戸線ほか道路築造工事の工事進捗率は約32%であった。 工事が遅れた原因は、工事区間沿道の建物移転工事の遅れ、関係機関等との協議・調整に不測の日数を要したこと、また、降雪により作業ができなかったためである。</p>
	当初予算額	34,729千円	
	予算現額	32,343千円	
	決算額	14,707千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			
6	県道ときがわ坂戸線ほか配水管布設工事負担金		<p>(1) 事業の概要 ○県道ときがわ坂戸線 延長L=162.6m、仕切弁4基、給水工事1箇所 ○区6-12号線 延長L=35.0m</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札執行の結果により水道事業への負担金の削減が図れたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 県道ときがわ坂戸線ほか道路築造工事において、事業の進捗が図られた。</p>
	当初予算額	10,335千円	
	予算現額	8,700千円	
	決算額	7,484千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			
7	電柱等移設補償		<p>(1) 事業の概要 道路築造工事に関連する法人2件（東京電力㈱、日本電信電話㈱）への補償である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率83.6%、執行残である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 県道ときがわ坂戸線ほか道路築造工事において、事業の進捗が図られた。</p>
	当初予算額	3,000千円	
	予算現額	3,000千円	
	決算額	2,509千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			

8	建物等移転補償		<p>(1) 事業の概要 個人1件、法人分1件への工作物移転、移転雑費、立木等の補償である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 19街区の1及び2画地における法人所有の商標看板等の移転補償費の不足分を補正予算(第2号)で増額補正したが、年度内に補償額に係る協議が整わず契約締結に至らなかったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 建物移転により、翌年度の道路工事予定地先が確保でき、事業の進捗が図られた。</p>
	当初予算額	9,133千円	
	予算現額	9,959千円	
	決算額	9,241千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			
9	建物等移転補償(繰越明許費)		<p>(1) 事業の概要 法人1件への建物移転、工作物移転、動産移転、機械設備移転、移転雑費、営業休止の補償である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 平成28年度繰越明許費事業である。 平成30年3月13日事業完了 事業費：77,665千円(平成28年度前払金：55,000千円)</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 建物等移転により、道路工事予定地先が確保することができ、事業の進捗が図られた。</p>
	当初予算額	0千円	
	予算現額	23,590千円	
	決算額	22,665千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			

③介護保険特別会計

■款1 総務費

項3 介護認定審査会費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
1	毛呂山町・越生町・鳩山町介護認定審査会負担金	
	当初予算額	5,828千円
	予算現額	5,550千円
	決算額	5,466千円
<p>①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>		<p>(1) 事業の概要 要介護状態区分の判定を行うため3町で共同設置している介護認定審査会への負担金。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 審査判定件数が当初見込みより少なかったことなどによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 1,354,244円(平等割：100分の20) 4,111,486円(審査判定件数割：100分の80) 判定件数591件(昨年度634件) 昨年度負担金5,168千円</p> <p>* 改善点 毛呂山町・越生町・鳩山町の3町共同で認定審査会を設置している。格差是正に向け年2回の認定審査会総会の席上において、事例を基に研修を行うとともに、合議体間の格差については、3か月に一度各合議体間の審査委員の入替えを行い、格差是正を図っている。今後も同様に認定審査会総会において事例を基に研修を行っていく。</p>

■款 2 保険給付費

項 1 介護サービス等諸費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
2	居宅介護サービス給付費	<p>(1) 事業の概要 居宅介護サービスには、居宅を訪問してもらう訪問系サービスや施設に通って受ける通所系サービスなどがある。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込額より給付実績が少なかったことによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 受給者数 277 人/月 (昨年度 291 人) 総件数 7,530 件 (昨年度 7,558 件) 昨年度給付費 333,877 千円</p> <p>* 改善点 平成 30 年度以降の 3 年間で新たな介護給付適正化取組強化期間として位置づけ、介護給付適正化に取り組むこととする。</p>	
	当初予算額		344,128 千円
	予算現額		321,453 千円
	決算額		316,943 千円
	<p>①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>		
3	地域密着型介護サービス給付費	<p>(1) 事業の概要 住み慣れた地域での生活を続けるために、地域の特性に応じたサービスが受けられる。町内には、認知症対応型通所介護（共用型）、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所介護がある。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込額より給付実績が少なかったことによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 受給者数 86 人/月 (昨年度 107 人) 総件数 1,075 件 (昨年度 1,339 件) 昨年度給付費 195,994 千円</p> <p>* 改善点 平成 30 年度以降の 3 年間で新たな介護給付適正化取組強化期間として位置づけ、介護給付適正化に取り組むこととする。</p>	
	当初予算額		194,287 千円
	予算現額		180,200 千円
	決算額		176,325 千円
	<p>①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>		
4	施設介護サービス給付費	<p>(1) 事業の概要 施設介護サービスには、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、介護療養型医療施設があり、介護が中心か治療が中心かなどにより入所する施設を選択する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 鳩山松寿園東館の開所に伴い、当初見込み人数より入所者が増えたことによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 ・特養 総件数 1,201 件 288,544,559 円 ・老健 総件数 205 件 53,361,763 円 ・療養 総件数 36 件 13,735,735 円 3 施設 総件数 1,439 件 (昨年度 1,135 件) 昨年度給付費 279,931 千円</p> <p>* 改善点 平成 30 年度以降の 3 年間で新たな介護給付適正化取組強化期間として位置づけ、介護給付適正化に取り組むこととする。</p>	
	当初予算額		340,305 千円
	予算現額		367,650 千円
	決算額		355,642 千円
	<p>①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>		

■款3 地域支援事業費

項1 介護予防・生活支援サービス事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
5	介護予防・生活支援サービス給付費	<p>(1) 事業の概要 平成 28 年 3 月より、町が中心となって、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することにより、地域の支え合いの体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目的とする介護予防・日常生活支援総合事業（以下「総合事業」という。）が始まり、従来の介護予防訪問介護及び介護予防通所介護が総合事業に移行された。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 介護予防訪問介護相当と介護予防通所介護相当サービスの利用者数が当初見込に比して少なかったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 訪問介護相当サービス 2,177,475 円 通所介護相当サービス 14,883,670 円</p> <p>* 改善点 平成 30 年度以降、給付費用の適正化に取り組むこととする。</p>	
	当初予算額		21,630 千円
	予算現額		17,998 千円
	決算額		17,062 千円
	<p>①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>		

項2 包括的支援事業・任意事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
6	認知症初期集中支援チーム設置事業	<p>(1) 事業の概要 認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、認知症の人への効果的な支援体制の構築のため、認知症専門医、看護師、認知症地域支援推進員で構成する認知症初期集中支援チームを設置し、本人及び介護者の精神的負担等の軽減を図る。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 91.8%。相談件数が当初見込みより少なくなったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 相談延人数 44 人</p> <p>* 改善点 引き続き対象者を的確に把握しながら、啓発活動等を推進する。</p>	
	当初予算額		305 千円
	予算現額		305 千円
	決算額		280 千円
	<p>①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>		
7	生活支援コーディネーター配置事業	<p>(1) 事業の概要 日常生活の支援及び要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止に係る体制の整備を担う鳩山町生活支援コーディネーターを、新たに開所した地域包括ケアセンターに配置（平成 30 年 7 月～）した。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 100.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 （社福）鳩山町社会福祉協議会より生活支援コーディネーターを選任。</p> <p>* 改善点 引き続きニーズを的確に把握し、生活支援体制構築に努める。</p>	
	当初予算額		7,338 千円
	予算現額		7,338 千円
	決算額		7,338 千円
	<p>①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>		
8	在宅医療・介護連携推進事業	<p>(1) 事業の概要 町では、比企郡の市町と東秩父村の 9 市町村で協定を締結して、「比企地区在宅医療・介護連携推進協議会」を設立し、医師会の協力を得ながら在宅医療・介護連携推進事業の展開を図る。</p>	
	当初予算額		639 千円
	予算現額		639 千円
	決算額	616 千円	

<p>①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	<p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 96.4%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 近隣市町村と合同で在宅医療介護連携に関する研修会や多職種連携研修会を開催するなど、連携しての事業の推進に努めている。</p> <p>* 改善点 引き続き医師会並びに近隣市町村と連携しニーズを的確に把握しながら、在宅医療介護連携の推進に努める。</p>
-------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

■款 4 基金積立金

項 1 基金積立金

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
9	<p>介護給付費準備基金積立金</p> <table border="1" data-bbox="226 790 625 896"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>444 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>37,494 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>37,494 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	444 千円	予算現額	37,494 千円	決算額	37,494 千円	<p>(1) 事業の概要 国から交付された介護円滑導入臨時特例交付金や第1号被保険者が納付した保険料を積み立てたものです。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 前年度の介護給付費が確定した段階で保険料分の清算を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成 28 年度第 1 号被保険者保険料清算分 37,049,586 円 基金利子分 444,165 円</p> <p>* 改善点 保険料改定時に第 1 号被保険者の保険料負担の軽減に努める。</p>
当初予算額	444 千円							
予算現額	37,494 千円							
決算額	37,494 千円							

④後期高齢者医療特別会計

■款 2 後期高齢者広域連合納付金

項 1 後期高齢者広域連合納付金

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
1	<p>後期高齢者広域連合納付金</p> <table border="1" data-bbox="226 1559 625 1664"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>195,948 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>207,856 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>206,902 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒高齢者支援課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	195,948 千円	予算現額	207,856 千円	決算額	206,902 千円	<p>(1) 事業の概要 町で徴収した後期高齢者医療保険料及び保険料軽減分を法定負担する保険基盤安定事業負担金を、保険者である埼玉県後期高齢者医療広域連合に納付するもの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 99.5% 保険料額及び保険基盤安定事業負担金について、広域連合の当初見込額より増加したため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 75 歳以上を対象とした後期高齢者医療制度について、高齢者が将来にわたって安心して医療が受けられるように、広域連合と連携・協力して事業の運営を行っている。</p>
当初予算額	195,948 千円							
予算現額	207,856 千円							
決算額	206,902 千円							

⑤農業集落排水事業特別会計

■款 1 施設費

項 1 施設管理費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果										
1	排水施設修繕料	<p>(1) 事業の概要 処理施設、中継ポンプ施設の機器の修繕、オーバーホール等の実施により施設の適正な稼働を図る。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 ポンプ施設機器が故障し、緊急の修繕が必要になったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 主な修繕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>P 11 通報装置更新修繕</td> <td>496,800</td> </tr> <tr> <td>クリーン施設エアリフトフロア交換修繕</td> <td>291,600</td> </tr> <tr> <td>クリーン施設 No. 2 汚泥引抜ポンプ交換修繕</td> <td>615,600</td> </tr> <tr> <td>P 6 ポンプ異物混入対策工事</td> <td>86,400</td> </tr> </tbody> </table> <p>修繕により復旧し施設の適正な稼働が図られた。</p>	工事名	金額 (円)	P 11 通報装置更新修繕	496,800	クリーン施設エアリフトフロア交換修繕	291,600	クリーン施設 No. 2 汚泥引抜ポンプ交換修繕	615,600	P 6 ポンプ異物混入対策工事	86,400
	工事名		金額 (円)									
	P 11 通報装置更新修繕		496,800									
	クリーン施設エアリフトフロア交換修繕		291,600									
クリーン施設 No. 2 汚泥引抜ポンプ交換修繕	615,600											
P 6 ポンプ異物混入対策工事	86,400											
当初予算額	916 千円											
予算現額	1,493 千円											
決算額	1,493 千円											
	<p>①所管課⇒産業振興課 ① 総合計画⇒環境の分野</p>											
2	最適整備構想策定業務委託料	<p>(1) 事業の概要 施設機能を保全するために必要な対策方法を定める最適整備構想計画策定及び、策定に必要な施設機能診断調査を行う。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 98.3%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 施設の今後の修繕・更新計画等を定めた最適整備構想が策定された。</p>										
	当初予算額		5,736 千円									
	予算現額		5,736 千円									
	決算額		5,638 千円									
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒環境の分野</p>											

■款 2 事業費

項 1 農業集落排水事業費

3	管路施設等工事	<p>(1) 事業の概要 新規加入世帯の本管から宅内最終樹までの接続工事、その後の舗装復旧工事等。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 舗装復旧工事の必要がなくなったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 主な工事</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公共樹設置工事(30-1 工区)</td> <td>183,600</td> </tr> <tr> <td>P 6 ポンプ流入配管切回工事</td> <td>196,560</td> </tr> </tbody> </table> <p>工事により施設の適正な稼働が図られた。</p>	工事名	金額 (円)	公共樹設置工事(30-1 工区)	183,600	P 6 ポンプ流入配管切回工事	196,560
	工事名		金額 (円)					
	公共樹設置工事(30-1 工区)		183,600					
	P 6 ポンプ流入配管切回工事		196,560					
当初予算額	669 千円							
予算現額	590 千円							
決算額	590 千円							
	<p>①所管課⇒産業振興課 ②総合計画⇒環境の分野</p>							

⑥浄化槽設置管理事業特別会計

■款2 施設管理費

項1 浄化槽管理費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	浄化槽管理事業	<p>(1) 事業の概要 町が設置した浄化槽の保守点検業務や清掃業務の委託経費、浄化槽使用料徴収業務契約に基づく水道課への委託経費である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 89.9%である。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 保守点検業務実施基数：延べ 784 基、清掃業務実施基数：述べ 144 基</p>	
	当初予算額		10,136 千円
	予算現額		10,136 千円
	決算額		9,113 千円
	<p>①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野</p>		

■款3 施設整備費

項1 施設整備費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
2	浄化槽設置事業	<p>(1) 事業の概要 公共用水域の水質向上並びに水環境の保全を図るため、施主（個人）の申請に基づき、住宅に町型浄化槽を設置するものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 5人槽：12基、7人槽：7基、10人槽：1基の計20基の設置を予定していたが、10基の設置に留まった。各家庭における生活設計や経済情勢等にも密接に関係しているため、目標設置基数を達成することができなかったと考えている。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 5人槽：8基、7人槽：2基、10人槽：0基、合計10基設置</p>	
	当初予算額		20,704 千円
	予算現額		9,718 千円
	決算額		8,996 千円
	<p>①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野</p>		
3	浄化槽転換促進事業	<p>(1) 事業の概要 県の全額補助事業であり、単独浄化槽又は汲み取り便槽から町型浄化槽に転換する場合、配管費 20 万円、撤去費 10 万円を上限として補助されるものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初 10 基を見込んでいたが、1 基に留まった。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 設置基数 10 基のうち 1 基（単独：1 基、汲み取り：0 基）が転換であり、補助金の効果は限定的となっている。引き続き、補助制度を周知するとともに、公共用水域の保全等に向け、転換整備を推進していく必要がある。</p>	
	当初予算額		3,000 千円
	予算現額		300 千円
	決算額		200 千円
	<p>①所管課⇒生活環境課 ②総合計画⇒環境の分野</p>		

⑦鳩山町水道事業会計

■款 1 水道事業費用

項 1 営業費用

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	原水及び浄水費 水質検査手数料	<p>(1) 事業の概要 浄水場の水及び町内に配水した水の水質(放射性物質含む)検査業務。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 3,485,000 円 流用 △26,000 円 予算現額 3,459,000 円 決算額 3,343,000 円 執行率 96.6%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 検査を行ったすべての検査項目について「異常なし」または「検査基準値以下」であった。</p>	
	当初予算額		3,485 千円
	予算現額		3,459 千円
	決算額		3,343 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
2	原水及び浄水費 県水受水費	<p>(1) 事業の概要 埼玉県企業局より町内に配水する浄水の購入。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予算現額 93,986,000 円 決算額 93,192,910 円 執行率 99.2%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 給水人口の減少、節水機器の普及等により水道の使用量が減少している状況に鑑み、受水量及び配水量を調整した。</p>	
	当初予算額		93,986 千円
	予算現額		93,986 千円
	決算額		93,193 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
3	配水給水費 修繕費	<p>(1) 事業の概要 町内全域に埋設してある配水管からの漏水修理、法定使用期間を過ぎた水道メーターの交換作業、配水施設の修繕等。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 配水管漏水の修理工事が当初見込んでいたより減少した。 配水場外修理については、修繕箇所がなかった。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 漏水修理工事：38 件 (3,909 千円)、交換メーター購入：1,048 個 (2,290 千円)</p>	
	当初予算額		8,106 千円
	予算現額		8,106 千円
	決算額		6,199 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
4	減価償却費 固定資産減価償却費	<p>(1) 事業の概要 建設、工事等で生じた固定資産類の毎年度ごとの減価償却</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 93,310,000 円 流用 △505,000 円 予算現額 93,815,000 円 決算額 93,814,577 円 執行率 100.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 内訳 建物 : 770,829 円 構築物 : 88,238,985 円 機械及び装置 : 4,804,763 円</p>	
	当初予算額		93,310 千円
	予算現額		93,815 千円
	決算額		93,815 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		

項 2 営業外費用

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
5	支払利息及び 企業債取扱諸費	(1) 事業の概要 財務省財政融資資金及び地方公共団体金融機構より借り受けた借入金 の利子償還金。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予算現額 1,782,000 円 決算額 1,781,909 円 執行率 100.0% (3) 成果及び評価並びに改善点 借入時点で決定した償還計画に基づく利息額。	
	当初予算額		1,782 千円
	予算現額		1,782 千円
	決算額		1,782 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		

■款 1

項 1 建設改良費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
6	事務費 鳩山町配水管管理システムデータ作成業務	(1) 事業の概要 平成 23 年度に導入した鳩山町配水管網図システムのデータ更新。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 予算現額 1,653,000 円 決算額 1,555,200 円 執行率 94.1% (3) 成果及び評価並びに改善点 更新内容 配水管データ入力(1/2500)0.63km、竣工図スキャン及び位置リンク(A1)9 枚、基図データ簡易修正一式、配水管調書作成 0.63km、給水管図形 入力 59 件、給水管属性入力 59 件 等	
	当初予算額		1,653 千円
	予算現額		1,653 千円
	決算額		1,556 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
7	配水施設費 県道ときがわ坂戸線配水管布設 工事	(1) 事業の概要 今宿地内。埼玉県東松山県土整備事務所の工事にあわせ施工。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 9,534,000 円 補正 △1,534,000 円 予算現額 8,000,000 円 決算額 7,020,000 円 執行率 87.8% (3) 成果及び評価並びに改善点 ダクタイル鋳鉄管布設 φ150mm L=155.0m 硬質塩化ビニール管布 設 φ75mm L=7.6m ソフトシール弁設置 φ150mm 4 基 給水工事 1 箇所 その他工事一式	
	当初予算額		9,534 千円
	予算現額		8,000 千円
	決算額		7,020 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
8	配水施設費 区 6-12 号線配水管布設工事	(1) 事業の概要 赤沼地内。まちづくり推進課道路改良工事にあわせ施工。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 801,000 円 補正 △101,000 円 予算現額 700,000 円 決算額 464,400 円 執行率 66.3% (3) 成果及び評価並びに改善点 硬質塩化ビニール管布設工 φ75mm L=33.0m RR 継手工 5 口 離脱防 止金具取付工 9 口 その他工事一式	
	当初予算額		801 千円
	予算現額		700 千円
	決算額		465 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		

9 新	配水施設費 第1期老朽管更新工事（1701工区）		<p>(1) 事業の概要 楓ヶ丘二丁目地内。老朽管更新基本計画に基づき、老朽化した配水管の更新を行うための工事。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 21,482,000円 補正 17,707,000円 予算現額 39,189,000円 決算額 39,188,880円 執行率 100.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 更新内容 配水用ポリエチレン管布設 φ150mm L=675.0m φ100mm L=17.0m φ75mm L=21.0m ソフトシール弁設置 φ150mm 17基 φ100mm 1基 消火栓 2箇所 給水工事 17箇所 その他工事一式</p>
	当初予算額	21,482千円	
	予算現額	39,189千円	
	決算額	39,189千円	
①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒			
10 新	配水施設費 第1期老朽管更新工事（1702工区）		<p>(1) 事業の概要 楓ヶ丘三丁目外内。老朽管更新基本計画に基づき、老朽化した配水管の更新を行うための工事。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 14,451,000円 補正 30,549,000円 予算現額 45,000,000円 決算額 44,985,240円 執行率 100.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 更新内容 配水用ポリエチレン管布設 φ150mm L=725.5m φ100mm L=17.8m φ75mm L=7.0m ソフトシール弁設置 φ150mm 14基 φ100mm 3基 φ75mm 1基 消火栓 3箇所 給水工事 27箇所 その他工事一式</p>
	当初予算額	14,451千円	
	予算現額	45,000千円	
	決算額	44,986千円	
①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒			
11 新 補	配水施設費 緊急配水管布設替工事		<p>(1) 事業の概要 熊井地内。歩道の整備工事中に既設の配水管を破損したため、補修したが、補修した部分以外で漏水が発生したことから、緊急に配水管の更新を行なうための工事。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 0円 補正 3,822,000円 予算現額 3,822,000円 決算額 3,821,040円 執行率 100.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 更新内容 配水用ポリエチレン管布設 φ150mm L=1.0m φ100mm L=0.7m φ50mm L=1.4m 硬質化ビニール管布設 φ50 L=58.0m 給水工事 3箇所 その他工事一式</p>
	当初予算額	0千円	
	予算現額	3,822千円	
	決算額	3,822千円	
①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒			

項2 企業債償還金

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
12	企業債償還金	
	当初予算額	7,457千円
	予算現額	0千円
	決算額	7,457千円
①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		<p>(1) 事業の概要 財務省財政融資資金及び地方公共団体金融機構より借り受けた借入金の償還金。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 ・予算現額 7,457,000円 ・決算額 7,456,325円 執行率 100.0%</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 借入時点で決定した償還計画に基づく償還額。</p>

資料 2 - (1)

補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧



資料 2 - (1) 補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧

この資料について

- ① この資料は、各課から提出された定例監査資料を基に作成しました。
- ② 記載した負担金及び補助金は、町内団体等へ支出しているものを基本としています。
- ③ ただし、支出先が特定の団体となるものについては記載を行っています。

総務課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	大字小用	区長	538,500 円	自治協力団体交付金 大字・自治会の運営、公益的活動への交付金
2	大字大豆戸	区長	384,000 円	
3	大字赤沼	区長	469,500 円	
4	大字今宿	区長	292,500 円	
5	石坂一地区	区長	124,500 円	
6	石坂二自治会	自治会長	76,500 円	
7	鳩山団地自治会	自治会長	190,500 円	
8	鳩山ニュータウン自治会	自治会長	954,000 円	
9	鳩山ニュータウン新自治会	自治会長	400,500 円	
10	大字大橋	区長	174,000 円	
11	大字奥田	区長	54,000 円	
12	大字須江	区長	90,000 円	
13	大字竹本	区長	102,000 円	
14	大字泉井	区長	172,500 円	
15	高野倉自治会	自治会長	27,000 円	
16	上熊井地区	区長	64,500 円	
17	下熊井地区	区長	126,000 円	
18	鳩山町コミュニティ推進協議会	協議会会長	250,000 円	協議会の活動費補助金
19	鳩山町納涼夏まつり実行委員会	実行委員会委員長	3,300,000 円	鳩山町納涼夏まつり実施補助金
20	明るい選挙推進協議会	協議会会長	50,000 円	明るい選挙推進活動費

政策財政課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町地域公共交通会議負担金 (デマンドタクシー運行経費分)	会議会長	17,030,000 円	<ul style="list-style-type: none"> ・鳩山町地域公共交通会議の運営 ・デマンドタクシー運行事業者への運行費補助 ※「国土交通省／地域公共交通確保維持改善事業補助金」及び「運賃収入」で不足する分

2	鳩山町地域公共交通会議負担金 (町営路線バス実証運行経費分)	会議会長	45,514,000 円	・町営路線バス実証運行費
3	鳩山町地域公共交通会議負担金 (地方創生事業分)	会議会長	500,000 円	・町営路線バスの実証運行に伴う経費
4	埼玉県町村情報システム共同化推進協議会	協議会会長	1,370,206 円	・県内 18 町村。 ・協議会は、情報システムに必要な共同化事業を実施し、各町村の行政サービスの一層の向上と効率的な行財政運営に寄与することを目的とする。
5	地方公共団体情報システム機構		1,926,000 円	・都道府県及び市町村 1,788 団体 ・一部事務組合及び広域連合 約 100 団体 ・社会保障、税番号制度に係る中間サーバープラットフォーム整備に係る費用。 ※国庫補助金あり 10/10
6	宇宙・産学官・地域連携コンソーシアム	コンソーシアム会長	1,500,000 円	・コンソーシアムの運営 ・コンソーシアム主催事業の実施

町民課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町地域公共交通会議負担金 (町内循環バス運行経費分)	会議会長	12,319,000 円	・町内循環バス運行事業者への運行費補助 ※「国土交通省／地域公共交通確保維持改善事業補助金」及び「運賃収入」で不足する分

健康福祉課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町民生委員・児童委員協議会	協議会会長	3,465,000 円	民生委員・児童委員活動費の助成
2	鳩山町青少年相談員協議会	協議会会長	100,000 円	青少年相談員活動費の助成
3	はとやま子育てネットワークくるっくー	代表	300,000 円	子育てフェスティバル事業費の助成
4	ひばり保育園、ひばりゆりかご保育園等	園長	30,953,374 円	民間保育所の育成費等の助成

健康福祉課 (保健センター)

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	保健推進協力委員会補助金	委員会会長	50,000 円	保健推進協力委員活動費の助成

高齢者支援課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	町社会福祉協議会補助金	協議会会長	28,957,448円	人件費及び事業費の助成
2	単位老人クラブ補助金	各クラブ会長	956,400円	活動費の助成
3	町老人クラブ連合会補助金	連合会会長	150,000円	活動費の助成
4	シルバー人材センター補助金	センター理事長	5,000,000円	人件費及び事業費の助成

生活環境課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	西入間交通安全協会鳩山支部補助金	鳩山支部長	140,000円	活動費の助成
2	鳩山町交通安全母の会補助金	各支部会長	38,000円	活動費の助成

産業振興課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	農業育成協議会補助金	協議会会長	300,000円	農作物の病害虫防除に対する助成等
2	農業振興事業補助金	直売所生産部会長	133,000円	農産物直売部会育成補助
3	転作作物奨励事業補助金	振興会代表	768,832円	ブロックローテーションの推進・安定・定着化に対する補助
4	減農薬栽培等奨励事業補助金	振興会代表	1,639,510円	減農薬栽培等奨励事業に対する補助
5	経営所得安定対策推進事業費補助金	協議会会長	700,000円	制度の推進活動等に対する助成等
6	有害鳥獣捕獲事業補助金	鳩山支部長	130,000円	農作物等の被害防止のため年1回実施
7	畜産振興奨励事業補助金	協会会長	90,000円	畜産奨励事業に対する助成等
8	畜産防疫奨励事業補助金	協会会長	80,800円	畜産防疫事業に対する助成等
9	認定農業者等連絡協議会	会長	54,000円	経営感覚の優れた効率的かつ安定的な農業経営実現のための補助
10	高野倉ふれあい自然公園管理補助金	自治会長	250,000円	高野倉ふれあい自然公園管理補助
11	商工会補助金	商工会長	3,700,000円	鳩山町商工会活動費補助
12	商工会つつじ祭り補助金	商工会長	800,000円	鳩山町商工会つつじ祭り補助
13	はとやま祭実行委員会補助金	会長	2,500,000円	はとやま祭開催補助
14	法人化推進事業費	各農事組合法人	300,000円	各営農組合法人化を推進支援補助

生涯学習課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町PTA連絡協議会補助金	協議会長	26,000円	鳩P連活動運営費
2	子ども大学はとやま実行委員会	委員会委員長	70,000円	子ども大学はとやま運営費
3	亀井婦人会補助金	会長	39,000円	亀井婦人会活動運営費
4	こども110番の家運営委員会補助金	委員会委員長	41,000円	こども110番の家運営費
5	鳩山町人権教育推進協議会補助金	協議会長	40,000円	人推協活動運営費

生涯学習課（生涯スポーツ）

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町体育協会補助金	協会長	1,665,000円	運営費補助金
2	鳩山町スポーツ少年団本部補助金	本部長	785,000円	運営費補助金

資料 2 - (2)

借地の所在地、面積、契約金額等一覧



資料 2 - (2) 借地の所在地、面積、契約金額等一覧

この資料について

- ①この資料は、各課に調査を行い作成しました。
 ②町は、110 円/㎡を標準的な借地単価としています。
 ③しかし、次のような場合は、特例的な単価等を設定しています。

※1 区画単価	既設の駐車場を借りる場合。
※2 特例的な単価	長期の借用や、借地面積の広さなどにより、個別に単価を定める場合。
※3 無償使用貸借	土地所有者と町で、土地借地料を無償とする契約を締結する場合。
※4 市場的な単価	宅地など評価額の高い土地を借用する場合。

1 タウンセンター駐車場【総務課・東出張所】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町松ヶ丘一丁目	1486 番地 215	宅地	4 台分	〇2,160 円 (1 台/月)	103,680 円	※1 区画単価

●決算書 P50 「駐車場使用料 103,680 円」と一致

2 防災行政無線施設子局用地【総務課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大橋字宮ノ沢	621 番 1	宅地	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	※2 特例的な単価
2	鳩山町大字竹本字越前	365 番	山林	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
3	鳩山町大字竹本字表	810 番 1	畑	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
4	鳩山町大字竹本字東	1426 番	畑	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
5	鳩山町大字熊井字八幡前	219 番 2	畑	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
6	鳩山町大字小用字中島	399 番 1	境内地	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
7	鳩山町大字大豆戸字宮ノ前	788 番 1	境内地	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
8	鳩山町大字今宿字仮宿	32 番 1	畑	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
9	鳩山町大字今宿字安養地	503 番 2	境内地	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
10	鳩山町大字石坂字唐澤	332 番 2	雑種地	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
11	鳩山町大字赤沼字宮山台	893 番 2	境内地	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	

●決算書 P128 「防災行政無線子局土地借上料 11,000 円」と一致

3 石坂の森保全用地【北部地域活性化推進室】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字石坂字切通	819 番地 2	山林	4,928 ㎡	—	3,000 円	※2 特例的な単価
2	鳩山町大字石坂字切通	819 番地 3	山林	4,928 ㎡	—	3,000 円	

●決算書 P56 「石坂の森保全用地借上料 6,000 円」と一致

4 役場駐車場用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 15	雑種地	306 ㎡	110 円/㎡/年	33,660 円	
2	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 119	雑種地	173 ㎡		19,030 円	
3	鳩山町大字赤沼字鳩山	1905 番地	畑	730 ㎡		80,300 円	

4	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 14	山林	710 m ²		78,100 円	
5	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 93	雑種地	564 m ²		62,040 円	
6	鳩山町大字赤沼字鳩山	1949 番地 1	山林	659 m ²		72,490 円	
7	鳩山町大字赤沼字鳩山	1950 番地 1	山林	1,790 m ²		196,900 円	
8	鳩山町大字赤沼字鳩山	1950 番地 2	山林	56 m ²		6,160 円	
9	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 29	畑	1,025 m ²		112,750 円	

●決算書 P60 「役場駐車場用地借上料 661,430 円」と一致

5 防犯灯用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 58 (持分 1/2)	畑	1.00 m ²	1,000 円/基/年	500 円	特例的な単価
2	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 58 (持分 1/2)	畑	1.00 m ²	1,000 円/基/年	500 円	

●決算書 P60 「防犯灯用地借上料 1,000 円」と一致

6 大豆戸車庫用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字赤沼境	164 番地 1	畑	330 m ²	110 円/m ² /年	36,300 円	

●決算書 P64 「大豆戸車庫用地借上料 36,300 円」と一致

7 大橋バスターミナル用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大橋字御所谷	230 番地 4	畑	55 m ²	110 円/m ² /年	6,050 円	

●決算書 P64 「大橋バスターミナル用地借上料 6,050 円」と一致

8 保健センター駐車場用地【健康福祉課・保健センター】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	1954 番地 1	畑	947 m ²	110 円/m ² /年	104,170 円	

●決算書 P100 「駐車場用地借上料 104,170 円」と一致

9 石坂ゲートボール場用地【高齢者支援課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字花見堂	704 番地	畑	1,735 m ²	110 円/m ² /年	190,850 円	

●決算書 P86 「石坂ゲートボール場用地借上料 190,850 円」と一致

10 防犯灯用配電盤用地【生活環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町楓ヶ丘二丁目	664 番 1204 号	山林	1.62 m ²	1,500 円/年	1,500 円	特例的な単価

●決算書 P52 「防犯灯用配電盤用地借上料 1,500 円」と一致

11 信号待機場所用地【生活環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字赤沼境	163 番 1 号	畑	12.43 m ²	110 円/m ² /年	1,360 円	

●決算書 P52 「信号待機場所用地借上料 1,360 円」と一致

12 鳩山町特産品販売施設駐車場用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字テンヤオネ	74番1	畑	1,157.00 m ²	110円/m ² /年	127,270円	

●決算書 P114 「特産品販売施設駐車場用地借上料 127,270円」と一致

13 ふれあいの森用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字境田	1383番	山林	972.00 m ²	5円/m ² /年	4,860円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字境田	1366番1	山林	2,084.00 m ²		10,420円	
3	鳩山町大字赤沼字境田	1389番	山林	140.00 m ²		700円	
4	鳩山町大字赤沼字境田	1388番	山林	1,381.00 m ²		6,905円	
5	鳩山町大字赤沼字境田	1396番	山林	579.00 m ²		2,895円	
6	鳩山町大字赤沼字境田	1397番2	山林	464.00 m ²		2,320円	
7	鳩山町大字赤沼字境田	1392番	山林	800.00 m ²		4,000円	
8	鳩山町大字赤沼字境田	1393番	山林	1,063.00 m ²		5,315円	
9	鳩山町大字赤沼字境田	1404番1 (持分1/6)	山林	277.00 m ²		1,385円	
10	鳩山町大字赤沼字境田	1404番2 (持分1/6)	山林	54.60 m ²		274円	
11	鳩山町大字赤沼字境田	1404番1 (持分5/6)	山林	1,385.00 m ²		6,925円	
12	鳩山町大字赤沼字境田	1404番2 (持分5/6)	山林	273.30 m ²		1,367円	
13	鳩山町大字赤沼字境田	1379番	山林	2,046.00 m ²		10,230円	
14	鳩山町大字赤沼字境田	1394番	山林	1,041.00 m ²		5,205円	
15	鳩山町大字赤沼字境田	1381番	山林	2,105.00 m ²		10,525円	
16	鳩山町大字赤沼字境田	1390番	山林	1,796.00 m ²		8,980円	
17	鳩山町大字赤沼字境田	1397番3	山林	444.00 m ²		2,220円	
18	鳩山町大字赤沼字境田	1400番	山林	95.00 m ²		475円	
19	鳩山町大字赤沼字境田	1402番	山林	688.00 m ²		3,440円	
20	鳩山町大字赤沼字境田	1403番	山林	986.00 m ²		4,930円	
21	鳩山町大字赤沼字境田	1348番1	原野	703.00 m ²		3,515円	
22	鳩山町大字赤沼字境田	1362番2	山林	290.00 m ²		1,450円	
23	鳩山町大字赤沼字境田	1366番2	山林	377.00 m ²		1,885円	
24	鳩山町大字赤沼字境田	1348番2	原野	94.00 m ²		470円	
25	鳩山町大字赤沼字境田	1,362番	原野	31.00 m ²		155円	
26	鳩山町大字赤沼字境田	1344番	山林	1,536.00 m ²		7,680円	
27	鳩山町大字赤沼字境田	1380番1	山林	1,280.00 m ²		6,400円	
28	鳩山町大字赤沼字境田	1380番2	山林	386.00 m ²		1,930円	

小計① 116,856円

14 体験農園用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字石田	1452番	田	927.00 m ²	15円/m ² /年	13,905円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字石田	1453番	田	1,865.00 m ²		27,975円	
3	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1321番4	山林	816.00 m ²		12,240円	
4	鳩山町大字赤沼字石田	1454番	田	1,008.00 m ²		15,120円	

5	鳩山町大字赤沼字石田	1457 番	山林	781.00 m ²	11,715 円
6	鳩山町大字赤沼字石田	1416 番	原野	326.00 m ²	4,890 円
7	鳩山町大字赤沼字石田	1449 番	原野	437.00 m ²	6,555 円
8	鳩山町大字赤沼字石田	1450 番	畑	1,369.00 m ²	20,535 円
9	鳩山町大字赤沼字石田	1451 番	田	1,231.00 m ²	18,465 円
10	鳩山町大字赤沼字石田	1417 番	畑	715.00 m ²	10,725 円
11	鳩山町大字赤沼字石田	1455 番	畑	1,102.00 m ²	16,530 円
12	鳩山町大字赤沼字石田	1460 番	畑	1,764.00 m ²	26,460 円

小計② 185,115 円

15 里山景観保全用地【産業振興課】

No.	所在地	地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字境田	1342 番	山林	5 円/m ² /年	8,030 円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字水穴前	1484 番	山林		4,125 円	
3	鳩山町大字赤沼字水穴前	1482 番 3	山林		4,000 円	
4	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1321 番 1	山林		27,255 円	
5	鳩山町大字赤沼字水穴前	1476 番 4	山林		2,475 円	
6	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1339 番 3	山林		220 円	
7	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1339 番 1	山林		4,620 円	
8	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1321 番 3	山林		2,940 円	
9	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1333 番	田		3,365 円	
10	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1339 番 2	山林		1,535 円	
11	鳩山町大字赤沼字境田	1341 番 1	山林		5,715 円	
12	鳩山町大字赤沼字水穴前	1480 番 1	畑		4,850 円	
13	鳩山町大字赤沼字水穴前	1482 番 2	山林		9,480 円	

小計③ 78,610 円

16 公園周辺環境保全用地【産業振興課】

No.	所在地	地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 2	山林	5 円/m ² /年	3,840 円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 4	山林		1,840 円	
3	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 3 (持分 1/2)	山林		5,690 円	
4	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 3 (持分 1/2)	山林		5,690 円	
5	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 21	畑		3,110 円	
6	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 13	原野		4,090 円	

小計④ 24,260 円

17 自然景観用地【産業振興課】

No.	所在地	地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字境田	1349 番	田	5 円/m ² /年	11,805 円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字境田	1359 番	田		7,185 円	
3	鳩山町大字赤沼字境田	1360 番	田		7,135 円	

小計⑤ 26,125 円

●決算書 P118 「体験農園用地等借上料 (①+②+③+④+⑤) 430,966 円」と一致

18 高野倉ふれあい自然公園用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字高野倉字母貴	457 番 1	山林	656.00 m ²	5 円/m ² /年	3,280 円	特例的な単価
2	鳩山町大字高野倉字母貴	458 番 2	畑	811.00 m ²		4,055 円	
3	鳩山町大字高野倉字母貴	446 番 1	畑	434.00 m ²		2,170 円	
4	鳩山町大字高野倉字母貴	446 番 2	山林	97.00 m ²		485 円	
5	鳩山町大字高野倉字母貴	450 番	山林	196.00 m ²		980 円	
6	鳩山町大字高野倉字母貴	447 番	田	30.00 m ²		150 円	
7	鳩山町大字高野倉字母貴	440 番 1	山林	3,316.00 m ²	—	0 円	※3
8	鳩山町大字高野倉字母貴	441 番 2	宅地	296.01 m ²	—	0 円	無償使用貸借

●決算書 P118 「高野倉ふれあい自然公園用地借上料 11,120 円」と一致

19 ふれあい農園用地【産業振興課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字久保田	1186 番 1	畑	2,185.00 m ²	20 円/m ² /年	43,700 円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1238 番	畑	646.00 m ²		12,920 円	
3	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1237 番	畑	1,238.00 m ²		24,760 円	
4	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1240 番	畑	779.00 m ²		15,580 円	
5	鳩山町大字赤沼字久保田	1178 番	山林	399.00 m ²		7,980 円	
6	鳩山町大字赤沼字久保田	1185 番	畑	2,036.00 m ²		40,720 円	
7	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1236 番	畑	706.00 m ²		14,120 円	

●決算書 P118 「ふれあい農園用地借上料 159,780 円」と一致

20 桜街道整備事業の桜植栽及び管理敷地【まちづくり推進課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字須江字峠平	628 番 6	畑	77.50 m ²	—	0 円	無償使用貸借
2	鳩山町大字須江字峠平	628 番 6	畑	77.50 m ²		0 円	
3	鳩山町大字須江字峠平	628 番 6	畑	77.50 m ²		0 円	
4	鳩山町大字須江字峠平	628 番 1	畑	120.00 m ²		0 円	
5	鳩山町大字須江字笛吹峠	618 番 1	原野	67.00 m ²		0 円	
6	鳩山町大字須江字笛吹峠	620 番 1	山林	215.00 m ²		0 円	
7	鳩山町大字須江字笛吹峠	625 番 1	山林	129.00 m ²		0 円	
8	鳩山町大字須江字笛吹峠	622 番 1	山林	190.00 m ²		0 円	

21 資材置場等用地【まちづくり推進課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字高在家	265 番 1	畑	30.00 m ²	110 円/m ² /年	3,300 円	
2	鳩山町大字赤沼字上ノ前	2002 番 1	畑	1,825.00 m ²	110 円/m ² /年	200,750 円	

●決算書 P122 「資材置場等用地借上料 204,050 円」と一致

22 農業啓発体験用地（今小）【教育総務課（小学校）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	353 番地 1	畑	165.00 m ²	110 円/m ² /年	18,150 円	

●決算書 P136 「農業啓発体験用地借上料 18,150 円」と一致

23 駐車場用地【教育総務課（小学校）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	374 番地 1	畑	585.00 m ²	110 円/m ² /年	64,350 円	

●決算書 P136 「駐車場用地借上料 64,350 円」と一致

24 幼稚園用地【教育総務課（幼稚園）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	1736 番地	雑種地	622.00 m ²	110 円/m ² /年	68,420 円	

●決算書 P146 「幼稚園用地借上料 68,420 円」と一致

25 学校給食センター改築工事に伴う職員臨時駐車場用地【教育総務課（給食センター）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町楓ヶ丘四丁目	857 番地 10	雑種地	764.00 m ²	110 円/m ² /年	84,040 円	

●決算書 P164 「学校給食センター改築工事に伴う職員臨時駐車場用地借上料 84,040 円」と一致

26 文化会館用地【生涯学習課（公民館）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字久保	1706 番地 1	山林	1,307 m ²	110 円/m ² /年	143,770 円	
2	鳩山町大字赤沼字久保	1712 番地 1	畑	1,081 m ²		118,910 円	
3	鳩山町大字赤沼字久保	1734 番地 1	畑	1,110 m ²		122,100 円	
4	鳩山町大字赤沼字鳩山	1915 番地	山林	1,017 m ²		111,870 円	

●決算書 P150 「文化会館用地借上料 496,650 円」と一致

27 埋蔵文化財収蔵庫用地【生涯学習課（文化財）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字天ヤオネ	63 番地 1	畑	918 m ²	110 円/m ² /年	100,980 円	

●決算書 P154 「埋蔵文化財収蔵庫用地借上料 100,980 円」と一致

28 新沼窯跡史跡指定地【生涯学習課（文化財）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字泉井字新沼	1093 番地	山林	2,130 m ²	110 円/m ² /年	234,300 円	

●決算書 P154 「新沼窯跡史跡指定地借上料 234,300 円」と一致

29 亀井運動場用地【生涯学習課（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字泉井字尻沢	1517 番地	雑種地	2,875 m ²	110 円/m ² /年	316,250 円	
2	鳩山町大字泉井字鶴舞	806 番地 1	雑種地	2,242 m ²		246,620 円	
3	鳩山町大字泉井字尻沢	1030 番地 2	雑種地	1,868 m ²		205,480 円	
4	鳩山町大字泉井字鶴舞	809 番地 1	雑種地	819 m ²		90,090 円	
5	鳩山町大字泉井字尻沢	1037 番地 3	雑種地	984 m ²		108,240 円	
6	鳩山町大字泉井字尻沢	1518 番地 3	雑種地	1,154 m ²		126,940 円	
7	鳩山町大字泉井字鶴舞	805 番地 1	雑種地	551 m ²		60,610 円	
8	鳩山町大字泉井字尻沢	1515 番地 1	山林	53 m ²		5,830 円	
9	鳩山町大字泉井字尻沢	1518 番地 2	原野	189 m ²		20,790 円	

●決算書 P160 「亀井運動場用地借上料 1,180,850 円」と一致

30 亀井運動場駐車場用地【生涯学習課（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字泉井字鶴舞	831 番地 1	畑	1,150 m ²	110 円/m ² /年	126,500 円	
2	鳩山町大字泉井字鶴舞	831 番地 2	畑	527 m ²		57,970 円	
3	鳩山町大字泉井字鶴舞	833 番地	畑	353 m ²		38,830 円	
4	鳩山町大字泉井字鶴舞	829 番地 2	畑	173 m ²		19,030 円	
5	鳩山町大字泉井字鶴舞	830 番地	畑	334 m ²		36,740 円	

●決算書 P160 「亀井運動場駐車場用地借上料 279,070 円」と一致

31 中央庭球場用地【生涯学習課（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字下海道下	19 番地 1	田	1,935 m ²	110 円/m ² /年	212,850 円	
2	鳩山町大字赤沼字雷	1658 番地 3	畑	450 m ²		49,500 円	
3	鳩山町大字熊井字下海道下	26 番地 1	畑	84 m ²		9,240 円	
4	鳩山町大字熊井字下海道下	28 番地 1	畑	398 m ²		43,780 円	
5	鳩山町大字熊井字下海道下	27 番地	畑	1,062 m ²		116,820 円	
6	鳩山町大字赤沼字雷	1656 番地 1	畑	2,284 m ²		251,240 円	

●決算書 P160 「中央庭球場用地借上料 683,430 円」と一致

32 中央庭球場駐車場用地【生涯学習課（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字下海道下	29 番地 1	田	870 m ²	110 円/m ² /年	95,700 円	
2	鳩山町大字赤沼字雷	1659 番地 1	畑	654 m ²		71,940 円	

●決算書 P160 「中央庭球場駐車場用地借上料 167,640 円」と一致

参考資料

1 農業集落排水中継ポンプ操作盤設置【産業振興課・農業集落排水事業特別会計】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大橋字向	343 番地	畑	1.00 m ²	1,000 円/m ² /年	1,000 円	10 年間一括払 (H28~H37 分: H28 支払済)
2	鳩山町大字大橋字川間	196 番地	宅地	1.00 m ²			

資料 2 - (4)

平成 28 年度継続費通次繰越決算調書

1 全体調書

No.	事業名	備考
(1)	給食センター施設改築事業	(教育費)

(1) 給食センター施設改築事業（教育総務費）

平成 28 年度当初予算において継続費として設定した平成 28 年度の年割額に係る歳出予算の経費が、当該年度内での支出が完了しなかったことから、その執行残額を継続費の最終年度である平成 29 年度に通次繰越を行ったものである。

この通次繰越に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、当該事業は平成 29 年度に完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
19		繰越金		690,000	690,000	643,032
	1	繰越金		690,000	690,000	643,032
		1 繰越金		690,000	690,000	643,032
			1 前年度繰越金	690,000	690,000	643,032
計				690,000	690,000	643,032

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰 越 額	流用増 △減額	計		
10		教育費		690,000		690,000	643,032	46,968
	7	給食センター費		690,000		690,000	643,032	46,968
		1 給食センター 管理費		690,000		690,000	643,032	46,968
			11 需用費	690,000		690,000	643,032	46,968
計				690,000		690,000	643,032	46,968

資料 2 - (5)

平成 28 年度繰越明許費決算調書

1 全体調書

No.	事業名	備考
(1)	(仮称)鳩山町地域包括ケアセンター整備事業	(総務費)
(2)	(仮称)コミュニティ・マルシェ給排水等整備改修事業	(総務費)
(3)	個人番号カード等交付事業	(総務費)
(4)	給食センター施設改築事業	(教育費)
(5)	建物等移転補償事業	(毛呂山・越生都市計画事業 今宿東土地区画整理事業 特別会計)

(1) (仮称) 鳩山町地域包括ケアセンター整備事業 (総務費)

本事業は、高齢者が住みなれた地域での生活を継続することができる包括的な支援及びサービス提供体制を構築するための施設として、国の交付金を活用し旧松栄小学校跡地に整備を進めるため、平成 28 年度当初予算での予算計上及び平成 28 年第 4 回定例会 (12 月定例議会) において補正予算を編成するとともに、繰越明許費の設定を併せて行ったところである。当該事業の施工期間確保等の関係から、事業に要する経費について平成 28 年度中に支出を完了することができないと見込まれたため、平成 29 年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
14		国庫支出金		425,046,000	421,546,000	421,546,000
	2	国庫補助金		425,046,000	421,546,000	421,546,000
		5 土木費国庫補助金		425,046,000	421,546,000	421,546,000
			2 都市再生費国庫補助金	425,046,000	421,546,000	421,546,000
19		繰越金		8,283,000	35,451,560	35,451,560
	1	繰越金		8,283,000	35,451,560	35,451,560
		1 繰越金		8,283,000	35,451,560	35,451,560
			1 前年度繰越金	8,283,000	35,451,560	35,451,560
21		町債		319,700,000	286,700,000	286,700,000
	1	町債		319,700,000	286,700,000	286,700,000
		3 土木債		319,700,000	286,700,000	286,700,000
			5 都市再生事業債	319,700,000	286,700,000	286,700,000
計				753,029,000	743,697,560	743,697,560

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
2		総務費		753,029,000		753,029,000	743,697,560	9,331,440
	2	はとやま再生・創造費		753,029,000		753,029,000	743,697,560	9,331,440
		2 都市再構築戦略事業費		753,029,000		753,029,000	743,697,560	9,331,440
			13 委託料	7,233,000		7,233,000	7,232,760	240
			15 工事請負費	745,796,000		745,796,000	736,464,800	9,331,200
計				753,029,000		753,029,000	743,697,560	9,331,440

(2) (仮称)コミュニティ・マルシェ給排水等整備改修事業(総務費)

本事業は、平成28年12月に取得した旧西友リビング館に整備する(仮称)コミュニティ・マルシェ内に多目的トイレ等整備改修工事を町の単独事業として実施するものである。当町では、平成28年第4回定例会(12月定例議会)における補正予算(第5号)及び平成29年第1回定例会(3月定例議会)における補正予算(第7号)において、関連経費の予算化を図るとともに、補正予算(第7号)で繰越明許費の設定も併せて行ったところである。当該事業の施工期間確保等の関係から、事業に要する経費について平成28年度中に支出を完了することができないと見込まれたため、平成29年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位:円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
19		繰越金		8,300,000	8,300,000	8,175,492
	1	繰越金		8,300,000	8,300,000	8,175,492
		1 繰越金		8,300,000	8,300,000	8,175,492
			1 前年度繰越金	8,300,000	8,300,000	8,175,492
計				8,300,000	8,300,000	8,175,492

[歳出]

(単位:円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
2		総務費		8,300,000		8,300,000	8,175,492	124,508
	3	政策財政費		8,300,000		8,300,000	8,175,492	124,508
		14 地方創生費		8,300,000		8,300,000	8,175,492	124,508
			13 委託料	300,000		300,000	291,600	8,400
			15 工事請負費	8,000,000		8,000,000	7,883,892	116,108
計				8,300,000		8,300,000	8,175,492	124,508

(3) 個人番号カード等交付事業（総務費）

マイナンバー制度導入に伴い、個人番号カード関連事務を地方公共団体情報システム機構へ委任することに係る経費について平成28年度当初予算に計上したが、平成28年度中の執行が無く、また、総務省自治行政局住民制度課から平成28年12月20日付け事務連絡において、平成28年度個人番号カード交付事業費補助金を平成29年度へ繰り越すようにとの指示があったことから、平成29年第1回定例会（3月定例議会）における補正予算（第6号）において繰越明許費を設定し、事業費を平成29年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
14		国庫支出金		1,113,000	1,094,000	1,094,000
	2	国庫補助金		1,113,000	1,094,000	1,094,000
		1 総務費国庫補助金		1,113,000	1,094,000	1,094,000
			2 戸籍住民基本台帳費国庫補助金	1,113,000	1,094,000	1,094,000
19		繰越金		0	4,200	4,200
	1	繰越金		0	4,200	4,200
		1 繰越金		0	4,200	4,200
			1 前年度繰越金	0	4,200	4,200
計				1,113,000	1,098,200	1,098,200

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰 越 額	流用増 △減額	計		
2		総務費		1,113,000		1,113,000	1,098,200	14,800
	5	戸籍住民基本台帳費		1,113,000		1,113,000	1,098,200	14,800
		1 戸籍住民基本台帳費		1,113,000		1,113,000	1,098,200	14,800
			19 負担金、補助及び交付金	1,113,000		1,113,000	1,098,200	14,800
計				1,113,000		1,113,000	1,098,200	14,800

(4) 給食センター施設改築事業（教育費）

平成 28 年 8 月 24 日に未来への投資を実現する経済対策が閣議決定され、これに伴う国の平成 28 年度補正予算（第 2 号）が 10 月 11 日に成立した。そこで、当町では、学校給食センター改築工事のⅡ期工事分及び関連する単独事業を前倒して実施するため、平成 29 年第 1 回定例会（3 月定例議会）における補正予算（第 6 号）において関連経費の予算化を図るとともに、繰越明許費の設定も併せて行ったところである。当該事業の施工期間確保等の関係から、事業に要する経費について平成 28 年度中に支出を完了することができないと見込まれたため、平成 29 年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
14		国庫支出金		43,888,000	43,888,000	43,888,000
	2	国庫補助金		43,888,000	43,888,000	43,888,000
		6 教育費国庫補助金		43,888,000	43,888,000	43,888,000
			4 学校教育センター改築費国庫補助金	43,888,000	43,888,000	43,888,000
19		繰越金		21,122,000	21,122,000	15,328,940
	1	繰越金		21,122,000	21,122,000	15,328,940
		1 繰越金		21,122,000	21,122,000	15,328,940
			1 前年度繰越金	21,122,000	21,122,000	15,328,940
21		町債		375,700,000	337,700,000	337,700,000
	1	町債		375,700,000	337,700,000	337,700,000
		4 教育債		375,700,000	337,700,000	337,700,000
			1 学校教育施設等整備事業債	375,700,000	337,700,000	337,700,000
計				440,710,000	402,710,000	396,916,940

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰 越 額	流用増 △減額	計		
10		教育費		440,710,000		440,710,000	396,916,940	43,793,060
	7	給食センター費		440,710,000		440,710,000	396,916,940	43,793,060
		1 給食センター管理費		440,710,000		440,710,000	396,916,940	43,793,060
			12 役員費	280,000		280,000	179,020	100,980
			13 委託料	5,352,000		5,352,000	4,920,000	432,000
			15 工事請負費	344,958,000		344,958,000	305,073,200	39,884,800
			18 備品購入費	90,000,000		90,000,000	86,714,720	3,285,280
			27 公課費	120,000		120,000	30,000	90,000
計				440,710,000		440,710,000	396,916,940	43,793,060

(5) 建物等移転補償事業（毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計）

本事業は、区画整理事業地内における建物等移転補償事業であり、平成28年第1回定例会（3月定例議会）における平成28年度当初予算において当該事業費の予算化を図ったものである。しかし、本事業を進める中で、一部の地権者との間において移転方法等の最終的な協議・調整に当初の予定を上回る日数を要したため、事業着手が遅れ年度内完了が困難と見込まれたことから、平成28年第4回定例会（12月定例議会）における補正予算（第2号）において繰越明許費の設定を行い、平成28年度中に支出を完了することのできない必要経費について、平成29年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
5		繰越金		2,390,000	2,390,000	2,365,164
	1	繰越金		2,390,000	2,390,000	2,365,164
		1 繰越金		2,390,000	2,390,000	2,365,164
			1 前年度繰越金	2,390,000	2,390,000	2,365,164
7		町債		21,200,000	20,300,000	20,300,000
	1	町債		21,200,000	20,300,000	20,300,000
		1 土木債		21,200,000	20,300,000	20,300,000
			1 区画整理事業債	21,200,000	20,300,000	20,300,000
計				23,590,000	22,690,000	22,665,164

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰越額	流用増 △減額	計		
1		事業費		23,590,000		23,590,000	22,665,164	924,836
	1	今宿東事業費		23,590,000		23,590,000	22,665,164	924,836
		1 今宿東事業費		23,590,000		23,590,000	22,665,164	924,836
			22 補償、補填 及び賠償金	23,590,000		23,590,000	22,665,164	924,836
計				23,590,000		23,590,000	22,665,164	924,836

資料 2 - (6)

平成 29 年度繰越明許費繰越調書

1 全体調書

No.	事業名	備考
(1)	個人番号カード等交付事業	(総務費)
(2)	道路築造事業	(毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計)

(1) 個人番号カード等交付事業（総務費）

本事業は、マイナンバー制度導入に伴い、個人番号カード関連事務を地方公共団体情報システム機構へ委任することに係る経費について平成29年度当初予算に計上したが、平成29年度中の執行が無く、また、地方公共団体情報システム機構から平成29年12月27日付け事務連絡において、平成30年度交付金見込み額等の平成29年度政府予算繰越見込み相当額が示されたことから、平成30年第1回定例会（3月定例議会）における補正予算（第6号）において繰越明許費を設定し、事業費を平成30年度に繰り越したものである。

款 2 総務費 項 5 戸籍住民基本台帳費 目 1 戸籍住民基本台帳費

（単位：円）

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
19 負担金、補助及び交付金	1,417,000	0	1,417,000	0	0	0	0
計	1,417,000	0	1,417,000	0	0	0	0

(2) 道路築造事業（毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計）

本事業は、区画整理地内の道路築造工事であり、平成29年第1回定例会（3月定例議会）において、当初予算として当該事業費を予算化したものである。しかし、本事業を進めるなかで、工事区間沿道で実施している建物移転工事が遅れたこと、道路の移管先である埼玉県東松山県土整備事務所や警察及びその他関係機関等との協議・調整に不測の日数を要したこと、また、2月の降雪により作業ができなかったことから工事に遅れを生じ、年度内完了が困難と見込まれたことから、平成30年第1回定例会（3月定例議会）において補正予算（第3号）で繰越明許費の設定を行い、平成29年度中に支出を完了することができない経費について、平成30年度に繰り越したものである。

款 1 事業費 項 1 今宿東事業費 目 1 今宿東事業費

（単位：円）

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
15 工事請負費	17,636,000	0	8,745,000	0	6,400,000	0	2,491,000
計	17,636,000	0	8,745,000	0	6,400,000	0	2,491,000